

近畿大学 経営学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL (06) 4307-3045 FAX (06) 6728-7546

[入学センター] TEL (06) 6730-1124

[入試情報サイト] <https://kindai.jp>

[経営学部サイト] <https://www.kindai.ac.jp/business/>

近畿大学経営学部

経営学科 / 商学科 / 会計学科 / キャリア・マネジメント学科

2026



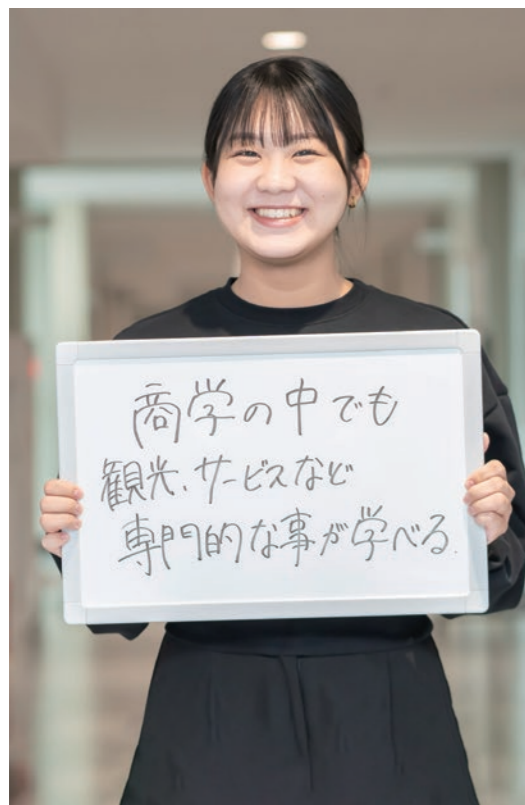
KINDAI UNIVERSITY

Faculty of Business Administration

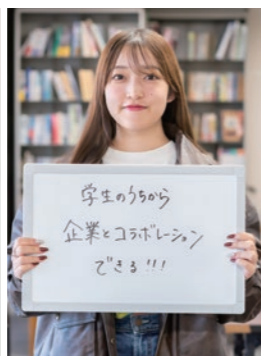


近畿大学経営学部の良いところ、

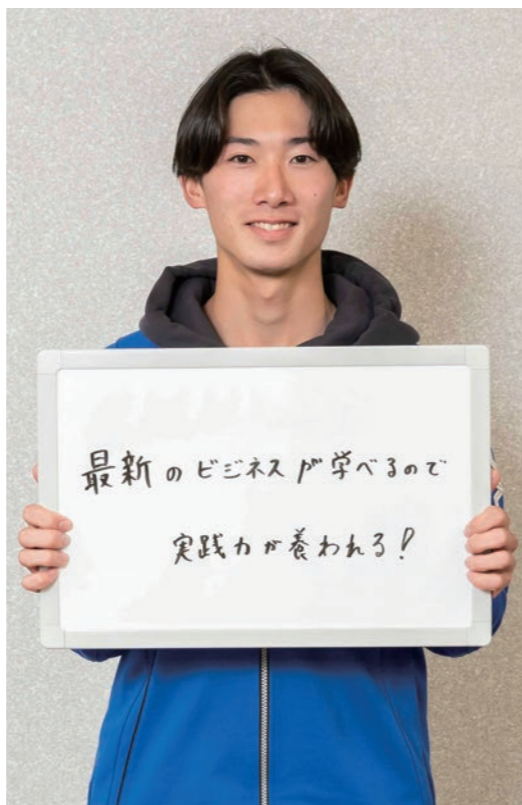
スキなところは？



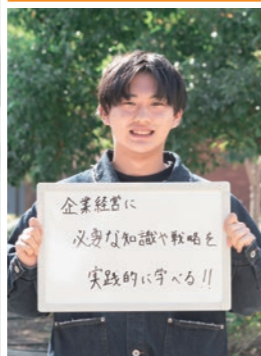
田中 友莉さん
商学科 [3年]
大阪府立花園高校出身



花光 一千夏さん
経営学科 [1年]
大阪府立和泉高校出身



原口 大弥さん
経営学科 [3年]
福岡県立柏陵高校出身



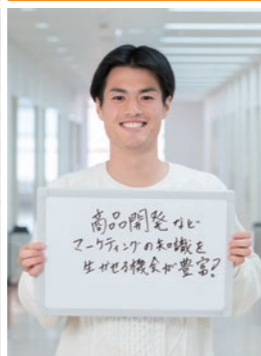
瀧内 友輝さん
経営学科 [4年]
兵庫県・伊丹市立伊丹高校出身



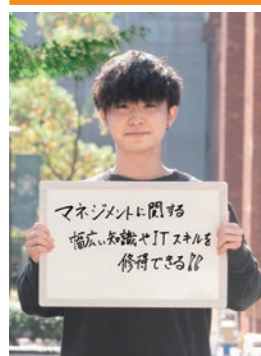
今野 杏花莉さん
キャリア・マネジメント学科 [4年]
大阪府・全光八尾高校出身



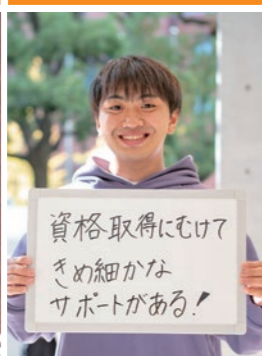
中川 穂乃香さん
商学科 [3年]
奈良県・智辯学園高校出身



安田 蓮さん
商学科 [4年]
大阪府立摂津高校出身



高木 慶仁さん
経営学科 [4年]
大阪府立槻の木高校出身



山上 純平さん
会計学科 [4年]
兵庫県立宝塚西高校出身



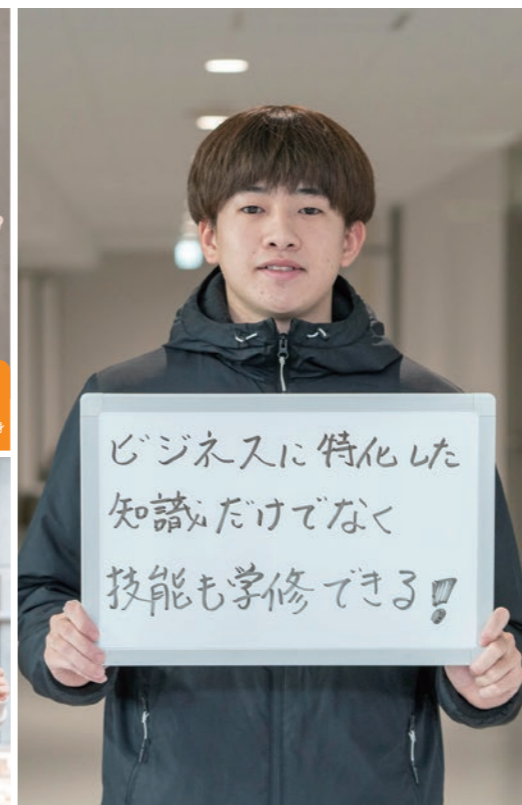
樋口 ひかりさん
キャリア・マネジメント学科 [4年]
滋賀県立米原高校出身



宮地 里咲さん
キャリア・マネジメント学科 [2年]
大阪府立泉北高校出身



辺見 正和さん
会計学科 [4年]
奈良県・大和高田市立高田商業高校出身



大館 冬拓さん
商学科 [1年]
愛媛県立松山中央高校出身



波多野 こなみさん
会計学科 [3年]
大阪府立東住吉高校出身



田川 遥菜さん
会計学科 [3年]
岐阜県立岐阜商業高校出身

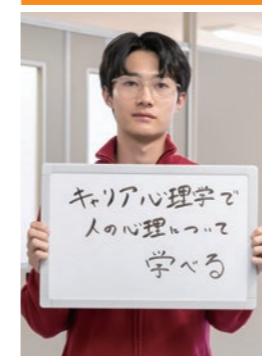


随時更新中!

経営学部の最新の情報は
ここでチェック

経営学部のより詳しい情報について、ぜひ経営学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください!

ホームページへアクセス!
スマホ版もこちらから
<https://www.kindai.ac.jp/business/>



徳和目 隼さん
キャリア・マネジメント学科 [1年]
大阪府・東大谷高校出身

近畿大学 経営学部

CONTENTS

＼ 学びのエネルギーを爆発させよう! /

学びの特長

- 03 産学連携プロジェクト&アクティブラーニング
- 05 インテンシブ・インタナショナル・プログラム (IIP)

入学直後から就職内定後まで、就職活動を力強くサポート

キャリア

- 07 キャリアセンター/インターンシップ
- 08 キャリアサポート・オフィス/ゼミ指導教員によるサポート
- 09 業種別就職・進路状況/主な就職・進学先
- 10 内定者・卒業生メッセージ

4年間の流れ

- 11 経営学部の4年間
- 13 共通教養科目
- 14 外国語科目
- 15 基礎科目(専門科目)
- 16 施設紹介

学科紹介

- 17 学科紹介
- 19 経営学科
- 27 商学科
- 33 会計学科
- 39 キャリア・マネジメント学科

資格

- 45 課外講座/資格取得

国際交流

- 47 国際交流

大学院

- 48 商学研究科/実社会起業イノベーション学位プログラム

奨学金

- 49 奨学金

交通アクセス

- 50 交通アクセス

*本誌に掲載されている学生の学年表記は、2024年度のもので、また教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

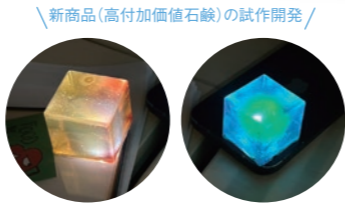
学びのエネルギーを爆発させよう! ～経営学部の産学連携プロジェクト&アクティブラーニング～

経営学部では、ビジネス現場で即戦力となる人材を育成するため、理論とともに実践力を鍛えるリアルな学びの場を展開。そのなかでも企業や地域とコラボしてプロジェクトに取り組み、能動的に学びを得るアクティブラーニングは、学生自らが企画・調査・実行・検証・社会実装までを行うことで、仮説力やプロジェクトマネジメント力を身につけられる貴重な機会です。

01 産学連携、奈良のご当地コスメを 企業と本気で協業マーケティング

新商品開発、営業活動、販売促進など
本当のビジネスシーンのなかでマーケティング4Pを実践します

経営学部では、農学部、奈良県、そして地元化粧品メーカーである株式会社マックスと共同で開発した奈良のご当地コスメのマーケティング4Pを、通年、企業と一緒に取り組んでいます。この「4P」とは、商品やサービスを顧客へ届けるための全ての活動を「Product(商品)」「Price(価格)」「Place(流通)」「Promotion(販売促進)」に分類して、その頭文字から4つのPを取って名づけられたマーケティングの概念です。通常、これらは企業のなかで「開発」「製造」「営業」「広告宣伝・販促」「広報」などの専門の部門ごとに行われて組織的に取り組まなければならない広域な活動ですが、経営学部では、このご当地コスメの実際のビジネスシーンのなかで全てを実行していきます。具体的には、最初に化粧品製造・販売に関する基本的な研修を受けた後に、新商品の企画や試作開発、パッケージや店頭POPのデザイン、流通開拓のための小売店商談同行、プレスリリースやSNSなどを活用した広報活動、小売店での擺作りや販促イベントの実施など、社会に出て一度に経験することができないような幅広い実践マーケティングに挑みます。



- 新商品(高付加価値石鹸)の試作開発 /
- 1 企業担当者とのミーティング風景
 - 2 新商品の試作風景
 - 3 化粧品研修、化粧品工場見学風景
 - 4 化粧品研修、セミナー風景
 - 5 奈良駅前でのアンケート調査風景
 - 6 新商品の小売店商談風景



奈良のご当地コスメには、奈良県を代表する農産物である柿の葉(天理市/石井物産)に加えて、日本の名水百選にも選ばれている天然水のごろごろ水(天川村/名水の里)や、老舗の酒蔵で造られた日本酒の大峰山(吉野郡/藤村酒造)など、奈良県産の農産物や食品を由来とした美容成分を保湿剤として配合しており、コスメを通じて奈良の魅力をもっと知っていただくことをめざしています。

奈良のご当地コスメマーケティングを通じて 観光産業ビジネスを学び、SDGs(地方創生)に寄与します

奈良県産の農産物や飲料品を保湿美容成分として配合したご当地コスメのマーケティングを通じて、その販売による奈良県観光産業の経済効果とともに、農産物などの6次産業化を推進することで、県産品の付加価値の向上に取り組んでいます。



- 1 コスメの保湿美容成分となる奈良県産の特産物(柿、柿の葉、菜種油、ゆず、黒米など)
- 2 保湿美容成分の柿の葉農園視察
- 3 保湿美容成分のごろごろ水採水場視察

02 経営学部生が熱心に取り組む ビジネスプラン・コンテスト

“実学教育”を生かした
実現可能性の高いアイデアを提案

経営学部では、課題解決型学習(Problem Based Learning)として、協賛企業から提示された経営課題に対し、学生が解決アイデアを提案するビジネスプラン・コンテストを開催しています。学生たちが考えたオリジナルのビジネスプランについて、外部審査員が「アイデア」「実現可能性」「プレゼンテーション」「客観性」などの観点から厳正に審査し、優秀なチームを表彰します。



優秀なアイデアは 企業とともに実際に取り組みます

「課題解決型KINDAIビジコン2024」(2025年1月22日開催)では、5つの協賛企業に対して85の学生チームがエントリー。中間発表会で企業の担当者からいただいたコメントを参考に、ブラッシュアップしたプランを本大会で発表しました。学生たちによる渾身のプレゼンテーションに、協賛企業の担当者は真剣に耳を傾けていました。



大阪・関西万博出展に向けたアイデアや若年層へ向けたプロモーション案など個性豊かなプランが会場を沸かせ、ビジネスの最前線で活躍する各企業の審査員からの鋭くも温かいコメントに、学生たちは目を輝かせて聞き入っていました。優秀な提案については、事業化や商品化が実施される予定です。



経営学部独自の英語特修プログラム

インテンシブ インタナショナル プログラム

Intensive International Program

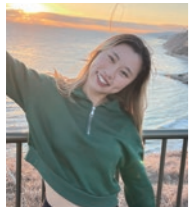
「Intensive International Program (IIP)」は、英語をしっかりとマスターしたい人のための、学部独自の特修プログラムです。ビジネスの動きをとらえるためには、世界の市場に目を向け、海外の動向に敏感に対応できる国際感覚と英語力が不可欠です。そのため、実践的なビジネス英語の運用能力を強化するプログラムを設け、独自の国際人養成カリキュラムを展開しています。大学で学んだことを生かし、世界で活躍できる人材を育成します。



留学体験記

カルガリー大学附属英語学校 (カナダ)

異文化体験で学ぶ、新たな価値観



佐藤 明音さん
経営学科 [2年]
京都府立園部高校出身



この留学を通して、自分とは異なる文化や価値観に触れる貴重な経験をしました。ホームステイでの日常会話や授業を通じて英語力を向上させただけでなく、時間や物事に対する考え方の違いを実感し、新たな価値観を学ぶ楽しさを知ることができました。とくに英語で自分の考えを伝える際には苦労しましたが、工夫を重ねたり、相手の話を深く理解しようと努めるなかで、英語は単なる言語ではなくコミュニケーションの手段であることを強く実感しました。これらの経験は、自分の視野を広げ、異文化理解と英語でのコミュニケーション力を高める大切な機会となりました。今後もこの経験を生かし、人との関わり方や自身の成長に役立てていきたいと思っています。

出会いが広げた視野と英語力の成長



赤城 秀幸さん
商学科 [2年]
兵庫県立加古川北高校出身



この留学を通じて、友達を作ることにより英語力が向上し、非常に有意義な時間を過ごすことができました。最初の頃は、授業での会話や友達とのやり取りに戸惑いを感じていましたが、積極的に会話に参加することで少しずつ自信がつけられました。私は趣味であるアメリカンフットボールの観戦を通じて、友達を作ることができました。彼と同じチームを応援し、ともに過ごした日々はとても貴重な時間でした。また、彼の素晴らしい人柄のおかげで、良い影響を受け充実した4か月間を過ごすことができました。TOEICのスコアは、留学前は600点台でしたが、留学後には800点台へと向上しました。この留学でのかけがえのない出会いが私の視野を広げ、多くの刺激を与えてくれました。

ビジネス社会で使える実践的な英語力の修得をめざす

IIPでは、1年次から少人数クラスでネイティブスピーカーを中心とした教員陣から英語の基礎を学びます。2年次後期には、海外の大学に附属する英語学校へ Semester (1学期) 間の派遣留学を行います。3年次以降は、経営や経済、マーケティング、観光といった専門科目を英語で学びます。所定の基準を満たせば、学部への1年間の派遣留学も可能です。

1年次	春学期	<ul style="list-style-type: none"> English Seminar 1A Business English 1A TOEFL Preparation 1 	<p>学術やビジネスの世界で生かせる実践的な英語の基礎をしっかりと学びます</p> <p>生きた英語を実践的に学べるように、基礎から徹底指導します。ZoomやSNSを利用して海外の大学の学生と交流を行うといったユニークな講義も取り入れています。さらに各自のレベルに合った英語を楽しみながら読み聴く「多読・多聴」も行い、効果的に英語力を高めると同時にTOEFLスコアを向上させます。</p>
	秋学期	<ul style="list-style-type: none"> English Seminar 1B Business English 1B TOEFL Preparation 2 Academic Preparation 	
2年次	春学期	<ul style="list-style-type: none"> English Seminar 2A Business English 2A TOEFL Preparation 3 TOEIC Preparation 1 Study Abroad Preparation 	<p>2年次後期の派遣留学で生きた英語を身につけます</p> <p>IIPの各講義で培った基礎力をもとに、さらに応用力・実践力を磨き、「使える英語力」を高める派遣留学制度があります。1学期間英語圏で暮らし、提携大学附属の英語学校で英語力をより一層向上させるための徹底したトレーニングを重ねます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>カルガリー大学附属英語学校 (カナダ) カナダ アルバータ州カルガリー市に位置するトップクラスの総合大学です。学生数は3万人以上。治安も良く、質の高い教育が提供されています。 (留学先は変更になる場合があります。)</p>
	秋学期	<ul style="list-style-type: none"> English Seminar 2B Business English 2B TOEFL Preparation 4 TOEIC Preparation 2 	
3年次	春学期	<ul style="list-style-type: none"> Business Skills A TOEIC Preparation 3 English Culture A 	<p>専門科目</p> <ul style="list-style-type: none"> Management in English Marketing in English Tourism in English International Business in English Information Technology in Business in English Basic Accounting in English Advanced Accounting in English Information and Communication Theory in English Business Ethics in English Economics in English
	秋学期	<ul style="list-style-type: none"> Business Skills B TOEIC Preparation 4 English Culture B 	
4年次	春学期		<p>経営、経済に関する科目を英語で学び、国際ビジネスの感覚を養います</p> <p>経営・経済に関連する科目を英語で学ぶことによって、ビジネスの現場で役に立つ知識が身につく、国際的な場面で必要となる英語を修得することができます。また、専門分野を英語で学ぶことは、卒業後に長期の留学をする場合にも役立ちます。</p>
	秋学期		

IIP所属学生の主な就職先 (2024年3月卒業生実績) ※順不同

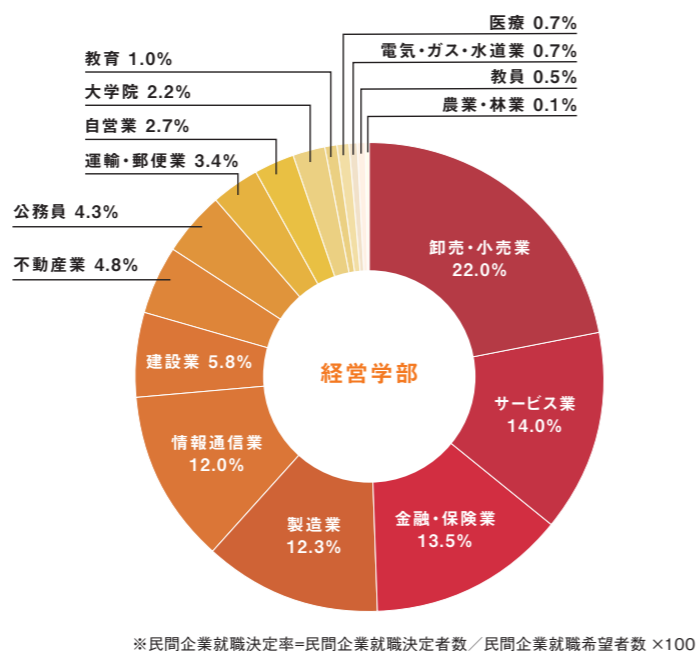
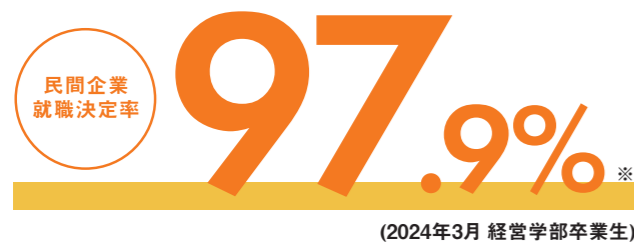
ANA関西空港 / 岡三証券 / DNPデジタルソリューションズ / ジェイアールサービスネット広島 / セツヨーアステック / 三井不動産ホテルマネジメント / メンバーズ / ユニオンネット / 近畿車輛 / クボタ環境エンジニアリング / ダイワボウ情報システム / ディップ / 西本Wismettacホールディングス / 日本システム技術 / 野村不動産ソリューションズ / 法務省大阪法務局 / 京都大学 など

※現地の情勢により変更または中止になる可能性があります。

業種別就職・進路状況

さまざまな業界に広がる、経営学部就職実績

経営学部で理論と実践をバランスよく学んだ人材は、さまざまな業界・業種で即戦力として、また将来的には現場のリーダーとして活躍することが期待されます。経営学部ではこれからも、社会に貢献できる質の高い人材を輩出し続けていきます。



主な就職・進学先 (2024年3月卒業生実績) ※順不同

卸売・小売業

良品計画 / リコージャパン / 三菱食品 / 伊藤忠食品 / 日本食研ホールディングス / ニトリ / 大塚商会 / サントリーパレッツソリューション / 資生堂ジャパン / 山善 / トラスコ中山 / UHA味覚糖 / ヤマダデンキ / ヨドバシカメラ / エディオン / 因幡電機産業 / イオンリテール / イトーヨーカ堂 / 京阪百貨店 / 生活協同組合コープこうべ / ジェイアール西日本伊勢丹 / ルイ・ヴィトンジャパン / ブルガリジャパン / ラルフローレン / アーバンリサーチ / ユニクロ / クリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパン / コストコホールセールジャパン / ドトールコーヒー / 国分グループ本社 / ダイワボウ情報システム / 西原商会 / 日伝 / シャープマーケティングジャパン / パナソニックマーケティングジャパン / PALTAC / メディセオ / 八洲薬品 / ロックフィールド など

金融・保険業

りそな銀行 / みずほ銀行 / 三井住友銀行 / 関西みらい銀行 / 京都銀行 / 池田泉州銀行 / 紀陽銀行 / 南都銀行 / 福岡銀行 / 中国銀行 / 三十三銀行 / 大阪シティ信用金庫 / 三井住友信託銀行 / 大阪信用金庫 / 尼崎信用金庫 / 近畿労働金庫 / 大阪厚生信用金庫 / 大阪信用保証協会 / 岡三証券 / 大和証券 / みずほ証券 / いちよし証券 / 丸三証券 / 住友生命保険 / 日本生命保険 / かんぽ生命保険 / SOMPOダイレクト損害保険 / ブルデンシャル生命保険 / 三井住友カード / 東海東京フィナンシャル・ホールディングス など

不動産・リース業

住友不動産販売 / 近鉄不動産 / 近鉄住宅管理 / 積水ハウス不動産関西 / 野村不動産ソリューションズ / エスリード / 共立メンテナンス / 大東建託リビング / 三井不動産リアルティ / トヨタレンタリース大阪 / 大和ハウスリアルエステート / カチタス / キリックスリース / ボルテックス など

情報通信業

博報堂プロダクツ / ソフトバンク / 富士ソフト / さくら情報システム / ディップ / 三菱電機ソフトウェア / 京セラコミュニケーションシステム / NECフィールディング / NTTデータエマーズ / クレスコ / 日本システム技術 / 紀陽情報システム / 日本総研情報サービス / SCSK / システムサポート / TIS / TISソリューションリンク / フォーカスシステムズ / アイネス / コムチュア / SHIFT / DNPデジタルソリューションズ / TKC / TDCソフト / プロシッパ / ラクス など

サービス業

日本郵便 / あずさ監査法人 / 総合警備保障 / 阪急阪神ホテルズ / 星野リゾート・マネジメント / リクルート / マイナビ / ユー・エス・ジェイ / 日本旅行 / セコム / スターバックスコーヒー・ジャパン / コロワイド / トランスコスモス / リゾートトラスト / スタジオアリス / ゲオホールディングス / ジンズホールディングス / アビームコンサルティング / 高見 / ベイカレント・コンサルティング など

運輸業

西日本旅客鉄道 / 東海旅客鉄道 / 九州旅客鉄道 / 近畿日本鉄道 / スカイマーク / ANA大阪空港 / ANA関西空港 / 日本交通 / 住友倉庫 / 西濃運輸 / 鴻池運輸 / ニチレイロジグループ本社 / 阪急阪神エクスプレス / 郵船ロジスティクス など

製造業

サッポロビール / 伊藤園 / 山崎製パン / 伊藤ハム / モロゾフ / ロッテ / パナソニック / キーエンス / アース製薬 / アイリスオーヤマ / クボタ / コクヨ / 島津製作所 / スズキ / マツダ / ヤマハ / 象印マホービン / シャープ / タカラスタンダード / コニカミノルタ / マキタ / リンナイ / トヨタ紡織 / 京セラドキュメントソリューションズ / 富士通ゼネラル / コナミアミュースメント / アイシン / オカムラ / グローリー など

建設業

大和ハウス工業 / 積水ハウス / 一条工務店 / 日商エステム / 東建コーポレーション / パナソニックホームズ / 奥村組土木興業 / 長谷工リフォーム / かんでんエンジニアリング / きんでん / 三機工業 / 大木建設 / フジ住宅 / ミライト・ワン など

公務員

財務省 / 国土交通省 / 法務省 / 警視庁 / 防衛省海上自衛隊 / 大阪国税局 / 和歌山県庁 / 大阪府警察本部 / 大阪市消防局 / 大阪府教育委員会 / 堺市教育委員会 / 和歌山市教育委員会 / 大阪市役所 / 堺市役所 / 枚方市役所 など

大学院、進学

近畿大学大学院 / 神戸大学大学院 / 大阪公立大学大学院 / 立命館大学大学院 / 関西大学大学院 / 大阪学院大学大学院 など

希望の業界・業種への内定を実現した先輩たち

自分の夢や就きたい仕事を見つけ、多くの先輩たちが希望の就職先に内定しています。経営学部ではキャリアサポート・オフィスでの進路指導をはじめ、一人ひとりに親身なアドバイスを行い、就職活動をサポートしています。

日本ハム株式会社 内定



山下 優奈さん
経営学科 [4年]
大阪府立東高校出身

食は、人にとって心身ともに最期のときまで支えるものであると、祖母の死から学びました。また自身の興味がある野球に関連しており、自信を持って扱える商品を提供している企業である点に魅力を感じ志望しました。就職活動では課題に直面するたびにキャリアセンターを利用しました。面接時の姿勢や話し方などを重視し、的確なアドバイスをいただいたことと、ゼミ活動で学んだ商品開発や消費者へのアプローチのプロセスが内定につながったと感じています。

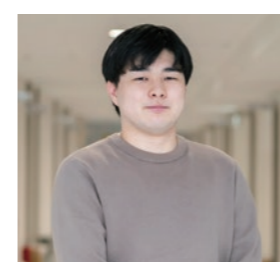
大阪中河内農業協同組合 内定



山本 康太さん
商学科 [4年]
大阪府・金光八尾高校出身

ゼミでのボランティア活動を通じて、地域や社会に貢献したいと考えようになりました。商学科では実践的な授業が多く、卒業後の生活にも通じる学びが多くありました。就職活動ではキャリアサポート・オフィスを利用し、親身になって相談に乗っていただいたことや、面接の練習が内定につながったと感じています。卒業後は常に周りの人のことを考えて、積極的に行動ができる営業職をめざしていきます。そして、地域や社会のために努力し続けることができる人になりたいです。

ヤマハ発動機株式会社 内定



山中 浩史さん
会計学科 [4年]
滋賀県立日野高校出身

会計知識を生かすため、財務・経理部門に配属が確約された内定先を志望しました。また、グローバルな会計基準や海外市場にも強いことから幅広いキャリア形成が可能だと感じたことも志望理由のひとつです。就職活動では、インターンシップへの積極的な参加やキャリアプランの計画に注力し、多くの企業選考を受けて心に余裕を持って取り組みました。国内外で求められる人材をめざし、これからも上昇志向を持って日々努力を重ね、成長し続けたいと考えています。

株式会社ファンケル 内定



米原 結子さん
キャリア・マネジメント学科 [4年]
奈良県・奈良市立一条高校出身

美と健康を考え、内外提案をお客様に行うことができることに魅力を感じ志望しました。在学中はキャリアサポート・オフィスを利用し、面接の練習やキャリアサポーターの方からのアドバイスを受けることで、不安な気持ちが解消され自信をつけることができました。また、ゼミでの活動の経験は今後の社会人生活にも生かされると感じています。将来はビューティーとヘルスの双方を学び、専門資格を取得することで、表面的な悩みだけではなく本質的な悩みを解決し、お客様を笑顔にしたいと考えています。

卒業生からのメッセージ

株式会社ニッセン 勤務



河仲 真熙さん
経営学科 [2023年3月卒業]
大阪府・清風高校出身

創業50年の通販企業ニッセンで、若年層向けプロジェクトに挑戦中です。提案した新カタログのアイデアが採用され、誌面の撮影や編集、Webコンテンツの製作・運営まで、購買行動に寄り添う業務を担当しています。在学中に学んだ経営組織論の知識を生かし、役割を理解しながら柔軟に対応することで、多くの関係者と連携して業務に取り組んでいます。「Web」と「アパレル」への愛情を軸に、多くの方に感動を届けるという入社時の想いを今、形にしています。

EY新日本有限責任監査法人 勤務



忠政 杏佳さん
会計学科 [2019年3月卒業]
大阪府立大阪ビジネスフロンティア高校出身

金融商品取引法や会社法に基づき、財務諸表の監査を行っています。自分の監査業務の結果がクライアントの重要な開示情報になるため、社会に貢献しているとやりがいを感じられます。また、監査だけでなく、税務業務やIPO (新規株式公開) 支援業務にも興味があるので、それらの業務に関わっていくことを通してさらに経験と知識を蓄積し、クライアントに寄り添えるような会計士になりたいです。今後は後輩へのコーチングにも力を入れていきたいと思っています。

TOPPAN株式会社 勤務



岩永 真奈さん
商学科 [2018年3月卒業]
鹿児島県立加治木高校出身

幅広い事業領域を持っており、部署を問わず挑戦させてくれる会社です。自身も通常業務の領域外で、プロジェクトを立ち上げ取り組んでいます。在学中に学んだことを生かし、自治体への企画提案・推進を行っています。携わっている仕事が、社会課題解決の一助となっていることが、やりがいにつながっています。今後も得意先の課題に沿った提案を行えるように、知識とスキルを向上させながら新たな事業創発につなげていきたいと考えております。

株式会社YRK and 勤務



藤井 宥衣さん
キャリア・マネジメント学科 [2024年3月卒業]
大阪府・相愛高校出身

株式会社YRK andでコンサルタントとして、リブランディングの手法を用いて、クライアントの本質的な課題を解決し、各社が自走できる状態まで伴走しています。大学時代に谷口ゼミで学んだ組織行動と心理学、グループワークを通じたチームワークの楽しさ、そして他者のために働くことの意義が、現在の仕事の軸となっています。今後も課題を抽出し、持続可能な形へと導くことで、クライアントの笑顔を創り続けるコンサルタントをめざします。

基礎から学び そして高度な研究テーマへ



共通教養科目

- 近大ゼミ ■キャリアデザイン ■日本語の技法 ■生命の科学 ■環境科学
- 思考の技術 ■経営・経済のための数学 ■生涯スポーツ1・2 ■データリテラシー入門
- 健康とスポーツの科学 ■人権と社会1・2 ■暮らしのなかの憲法 ■現代社会と倫理
- 心理と行動 ■現代の社会論 ■芸術鑑賞入門 ■哲学と人間・社会 ■現代社会と法
- 現代社会と政治 ■地域と環境の地理学 ■国際化と異文化理解 ■日本近現代史
- 世界近現代史 ■日本文化論 ■情報処理基礎 ■ビジネス実務講座 ■教養特殊講義
- 教養特殊講義A ■教養特殊講義B ■教養特殊講義C ■暮らしのなかの起業入門

外国語科目

- 【英語】 ■英語1GA・1GB ■英語1RA・1RB ■オーラルイングリッシュ1A・1B
- 【第二外国語】 ■ドイツ語総合1・2 ■フランス語総合1・2 ■中国語総合1・2 ■韓国語総合1・2 ■スペイン語総合1・2

専門科目

基礎科目

- 全学科の学生が、経営学、商学、簿記などの専門科目の基礎を幅広く学習します。
- 経営学A・B ■商学A・B ■統計学 ■マーケティング ■コミュニケーション基礎
 - 会計学基礎論 ■ミクロ経済学 ■マクロ経済学 ■簿記論A・B
 - 工業簿記(会計学科のみ) ■ITビジネス入門(経営学科のみ)

情報科目

- コンピュータ概論 ■情報倫理
- コンピュータ実習

関連科目

- 特殊講義A～F*
- ★特殊講義は、その開講年度に学生に有効と思われる内容を盛り込んだ講義です。

基幹科目

- キャリア・マネジメント入門*
- コミュニケーション論*
- キャリア教育実践Ⅱ*
- 職業・職種分析*
- ※キャリア・マネジメント学科のみ

外国語科目

- 【英語】 ■英語2A・2B ■オーラルイングリッシュ2A・2B ■資格英語A・B ■英語表現A・B ■上級英語A・B ■英語特殊講義A・B
- 【第二外国語】 ■ドイツ語総合3・4 ■ドイツ語コミュニケーション1・2 ■フランス語総合3・4 ■フランス語コミュニケーション1・2 ■中国語総合3・4 ■中国語コミュニケーション1・2 ■韓国語総合3・4 ■韓国語コミュニケーション1・2 ■スペイン語3・4 ■スペイン語コミュニケーション1・2

専門科目

基幹科目

基幹科目は、各学科・コースの専門分野の研究領域の中心となる重要な科目です。おもに2年次および3年次で履修します。



情報科目

- 経営情報論 ■情報管理論
- データ分析論 ■情報分析論
- コンピュータ特修実習A・B

★特殊講義は、その開講年度に学生に有効と思われる内容を盛り込んだ講義です。
※会計学科のみ

関連科目

- ビジネスエコノミクス ■日本経済論
- 民法Ⅰ・Ⅱ ■秘書学Ⅰ・Ⅱ ■特殊講義G～L*
- 商法総則・商行為 ■会社法 ■上級会社法*

外国語科目

- 【英語】 ■英語3A・3B ■オーラルイングリッシュ3A・3B
- 【第二外国語】 ■ドイツ語コミュニケーション3・4 ■ドイツ語カルチャーセミナーA・B ■フランス語コミュニケーション3・4 ■フランス語カルチャーセミナーA・B ■中国語コミュニケーション3・4 ■中国語カルチャーセミナーA・B ■韓国語コミュニケーション3・4 ■韓国語カルチャーセミナーA・B ■スペイン語コミュニケーション3・4

専門科目

総合科目

- 演習Ⅱ* ※卒業論文を作成します。

少人数インタラクティブ講義に対応する専用教室を設置しました

経営学部では教育の質の向上に向けたさまざまな取り組みの一環として、少人数教育の強化を図っており、Idea Creation Roomを設置しています。この教室の特徴は、タブレットPCやポータブルプロジェクターなどを備え、インタラクティブ(双方向)な講義を行える環境が整備されていること。ディスカッションやディベートといったアクティブな講義を効果的に行うことができ、学生の主体的な学習を促します。他大学との合同ゼミや研究発表大会に向けたプレゼンテーション、グループディスカッションを取り入れた英語演習、ビジネスプラン・コンテストに向けたディスカッションなど多様な目的に利用されています。



関連科目

- 外国文献研究A・B ■国際経済論
- 地域経済論 ■特殊講義M～R*

★特殊講義は、その開講年度に学生に有効と思われる内容を盛り込んだ講義です。

総合科目

- 演習Ⅰ*
- ※ゼミナールに所属して、研究を行います。

*カリキュラムは2025年度のものであり、2026年度は変更になる可能性があります。

君の4年間をもっと深くおもしろく!

学び力
パワーアップ

アセンブリー・アワー

経営学部主催の講演会や就職ガイダンスに出席し、自らの能力や可能性を高める

アセンブリー・アワーは、学内外の講師をお招きしての講演会や、各種資格試験対策講座、就職ガイダンスなどを開催する時間です。経営学部の全学生がアセンブリー・アワーの催しに出席できるように、この時間帯には、講義科目が開講されていません。



講演に集まった学生たち

2024年度アセンブリー・アワーの学生向け講演会

※2025年度のアセンブリー・アワーは、水曜日の4時限目です。アセンブリー・アワーの曜日・時間は年度により変更される場合があります。

2024年5月8日 講演

大学生活を経て、社会人・起業家として学んだこと

【講演者】 財務マネジメント株式会社/キャッシュフローマネジメント株式会社 代表取締役: 森岡 寛 氏 (本学OB)

2024年6月5日 講演

テクノロジーとビジネス: 変化への対応と創造的な課題解決

【講演者】 LINE ヤフー株式会社 技術支援本部 Developer Relations: 中嶋 道太郎 氏
LINE ヤフー株式会社 会長室 コラボレーション推進部オープンコラボレーションハブLODGE: 中川 雅史 氏

2024年10月23日 講演

海外現地法人社長、メーカー社長、システム会社社長、上場会社社長の体験から学んだこと

【講演者】 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス 代表取締役社長: 鈴木 聡 氏



2024年6月5日 講演の様子

共通教養科目

社会人としての幅広い教養を身につける

大学での学びでは、専門知識を深く探求するだけでなく、豊かな教養や知性を身につけ、豊かな人間性を育むことも必要です。そこで、本学では幅広く柔軟な人間性・社会性を養うために共通教養科目を設置しています。総合大学として多彩な学部を展開している本学の強みを生かし、人間の探究、異文化の理解、自然との調和・共存、人権の尊重、科学の知識など、幅広い分野を網羅した充実のカリキュラムを用意しています。

近大ゼミ

1年次で「近大ゼミ」を半年間履修 少人数クラスで、「大学での学び方」を修得する

担任の先生が学習指導を行う高等学校までと異なり、大学での学習方法に戸惑いを感じる学生も少なくありません。経営学部では、1年次の春 semester（前期）に「近大ゼミ」を履修します。経営学部の専任教員が担当し、大学での学習方法などを学生一人ひとりに対してきめ細かく指導します。

● 図書館および学内見学ツアー

図書館をはじめとした学内施設の利用方法について学びます。

● キャリア教育

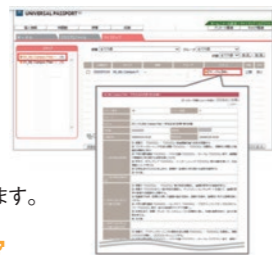
1年次に知っておきたい多様な進路について学びます。

● マイキャンパスプランの作成

大学4年間の学習計画を立て、資格取得計画や将来の目標などを考えます。

● グループ学習による課題研究

効果的なプレゼンテーションの方法を修得します。



生涯スポーツ

人間力を磨き、心身の健康増進を図る KINDAI 生涯スポーツ

「生涯スポーツ」は、本学の教育理念を実現するため、スポーツ・運動への高度な取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する確かな科学的・専門的な知識と技能を獲得することをねらいとしています。「生涯スポーツ1」は基礎・応用的な学びを、「生涯スポーツ2」は応用・発展的な学びを中心に行います。いずれも1~4年次に履修の選択が可能です。教員免許状を取得するには両科目とも必修です。また、「生涯スポーツ」の特色は、球技、軽スポーツ、ヨガ、武道、トレーニングなどの豊富な種目から選択できるプログラムを備えていることです。「生涯スポーツ」の学びを通じて諸問題の解決に貢献できる人、持続的な幸福感を増大できる人を育成することを意図しています。



研究室紹介

幅広い教養を身につけ、現代をより深く理解する

経営学部では、教養科目より発展的・専門的な展開として、3年次から教養学のゼミを選択することも可能です。組織経営の基盤には人間社会があります。さまざまな知を融合し、探求する研究室です。

現代の文化・文明論
—現代を多角的視点から眺めてみる—

現代の文化や文明の根幹に関わる思想について学ぶ、ということが統一テーマです。現代は歴史上まれにみる変革期にあたります。内発的な興味と問題意識を発展させることが次代を築く力につながります。

もりかわ りょう
森川 亮 准教授

現代の文化や思想にも幅広く触れたいと思いこのゼミを選択しました。文学を卒業論文のテーマにできることも大きな魅力です。研究テーマ選びを通じ、問いを立てる重要性と主体的な行動の大切さを学びました。

きね 爽夏さん[3年]
兵庫県・伊丹市立伊丹高校出身

※研究室は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

KICS (Kindai Creative Studio) オンデマンド授業

専門スタジオ (Kindai Creative Studio) で 撮影された動画による授業

※生涯スポーツや実験など実技を伴うものを除く科目が対象になります。

【特徴】

- 対面、オンデマンドが選択でき、どちらを履修してもOK。
- 修得すれば対面でもオンデマンドでも、同じ単位が付与されます。
- 通学時間や授業時間に縛られることなく、いつでも受講できます。
- 週に1回、最新授業回の動画を新たに公開しています。
- 授業内容の質問には、メールや「Google Classroom」で対応しています。
- 文部科学省の基準や告示に準拠して、コンテンツ作成や授業運営をしています。

【1講座の基本構成】



第1回の講座では、担当教員の自己紹介を行い、講座のねらいや到達目標を明示します。2回目以降、受講者は各セクション(講義動画)で学んだ後、その内容をシンキングタイムで復習。全てのセクションが終わったところで、確認テストを受験します。

外国語科目

高度な語学力の修得に向けて、英語・第二外国語を履修

- 1 1~3年次の英語基幹科目(「英語」・「オーラルイングリッシュ」)は、プレACEMENTテストによる習熟度別クラス編成で講義を行います。
- 2 英語基幹科目は3年次まで必修で、1年次から継続的に英語力を維持、向上させることができます。さらに、発展科目を履修することにより、段階的に英語力を伸ばすことができます。
- 3 「オーラルイングリッシュ」は、ネイティブ教員(外国人教員)が担当し、講義は全て英語で行います。
- 4 第二外国語は英語と同様に必修科目となっています。第二外国語を学ぶことによって、新しい世界を発見したり、国際社会に通じる教養も身につけたりすることができます。

TOEIC受験対策

世界に通じる英語の評価、TOEICを受験しよう

TOEICとは、英語のコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、日本では今年年間200万人以上が受験しています。本学では、TOEICの団体受験特別制度(IPテスト)を年間3回実施しています。通常の講義やランゲージハブでの講義で、TOEICテスト対策用の科目も開講されているので、英語運用能力のレベルを高めることができます。

中国語

中国語を学び、中華系の社会・文化・経済との架け橋となる存在に

中国語は中国や台湾、シンガポールの公用語であり、さらに世界各地の華僑・華人が使用する言語です。日本では中華系の観光客や定住者が増加しており、身近な言語になっています。また、中華経済圏の重要性が増すに伴い、中国語を話せる人材のニーズも高まっています。経営学部では中国・台湾での短期語学研修や交換留学を通じて、社会に貢献できる人材の育成に努めています。

ドイツ語

EU最大の言語「Lernen wir Deutsch!」(ドイツ語を学ぼう!)

ドイツ語はEU(欧州連合)のなかで母語話者が最大の言語であり、中欧・東欧で重要な情報言語となりつつあります。EUの言語「ドイツ語」を学び、世界基準となりつつあるEU基準の「共通の意志」と「多様性の尊重」という「思考方法」も身につけましょう。多言語学習が異文化理解のパロメーターです。学生時代の新しい言語学習へのチャレンジが、新しい世界開拓への第一歩となるでしょう。

きめ細かな指導で、実践的な英語力を養成します



英語
萩澤 大輝 講師
工藤 愛香さん
会計学科[2年]
大阪府・大阪国際高校出身

萩澤講師：1年次から習熟度に応じてクラスをわけ、15~30名程度の少人数できめ細かに指導を行っています。基礎力を強化して実践的な英語力を養い、TOEICやTOEFLなどの着実なスコアアップをめざします。英語によるプレゼンや作文といったアウトプットの課題に取り組むことで、コミュニケーションのスキルも高めていきます。

工藤さん：その人のレベルに適したクラス、そして少人数で行うため、講義についていきやすいです。英語を読む・書く・聴く以外にもディスカッション・プレゼンテーションが定期的であり、英語を学ぶには充実した環境です。将来役立つTOEICやTOEFLの対策もでき、高得点を狙うことが可能です。1年生から将来を意識し、これからも一生懸命英語の講義を受けようと思います。

教員の紹介

※教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

基礎科目（専門科目）

経営のあらゆる分野に共通する、基礎固めの科目群

経営の専門分野を学ぶ前にまず、経営や経済、企業活動や市場経済などへの理解を深めるための基本となる知識を学びます。それが基礎科目で開講されている科目群。経営や経済とは何か、企業の経営戦略とはどのように構築されているのか、簿記からどういったことが見えてくるのかといった、基本的なことを幅広く学習。基礎をしっかりと確立したうえで、それぞれ自分が興味を持つ分野へと進み、知識を積み重ね、専門的な研究に取り組めるようバックアップします。

経営学A・B

田中 智泰 教授 ほか

企業経営に関する
基礎的な知識を習得する

経営学では「企業を営むこと」について学びます。そもそも、企業とはどのようなものなのでしょうか。企業を営むためには何が必要でしょうか。企業はどのような仕組みで動いているのでしょうか。企業は私たちの生活とどのように関わっているのでしょうか。経営学A・Bでは「企業を営むこと」の基礎的な内容を幅広く学びます。経営学部で開講されている科目の基礎となる科目です。

マーケティング

瀬良 兼司 講師 ほか

生活者や顧客との関係づくりについて
体系的に学び、理解を深める

マーケティングは、時代とともに変化する生活者のニーズを的確に汲みとりながら、製品やサービスを市場に提供し、自社の顧客として継続的に取引ができる関係を構築する活動を指します。組織のマーケティング活動においては、「そうそう、これが欲しかった!」と、生活者や顧客から共感されて売れる仕組みづくりが欠かせません。講義では、生活者や顧客との関係づくりについて、製品(Product)、価格(Price)、流通(Place)、プロモーション(Promotion)という4つの視点からマーケティングを体系的に学び、理解を深めます。基本的な理論や用語を正しく理解することが、次年度以降のマーケティング関連科目や各論を理解するための礎となります。

コミュニケーション基礎

峰滝 和典 教授 ほか

自分の考えを伝えるときにも
相手の考えを聴く力を養う

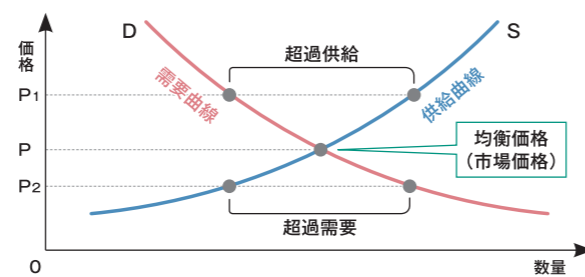
プレゼンテーションの技法や、グループにおける議論を円滑に進める方法を学びます。毎回の講義では座学だけでなく、プレゼンテーションやグループワークを実際に行います。言語コミュニケーションと非言語コミュニケーションの双方を鍛え、伝える力とともに傾聴力を養います。

ミクロ経済学

新開 潤一 准教授 ほか

家計や企業など、
最小単位の経済活動について分析する

「ミクロ経済学」とは、マクロ経済学とともに経済学の二大理論の一つ。最小単位(ミクロ)の経済主体である家計(消費者)、企業(生産者)、それらが経済的な取引を行う市場を分析対象とします。

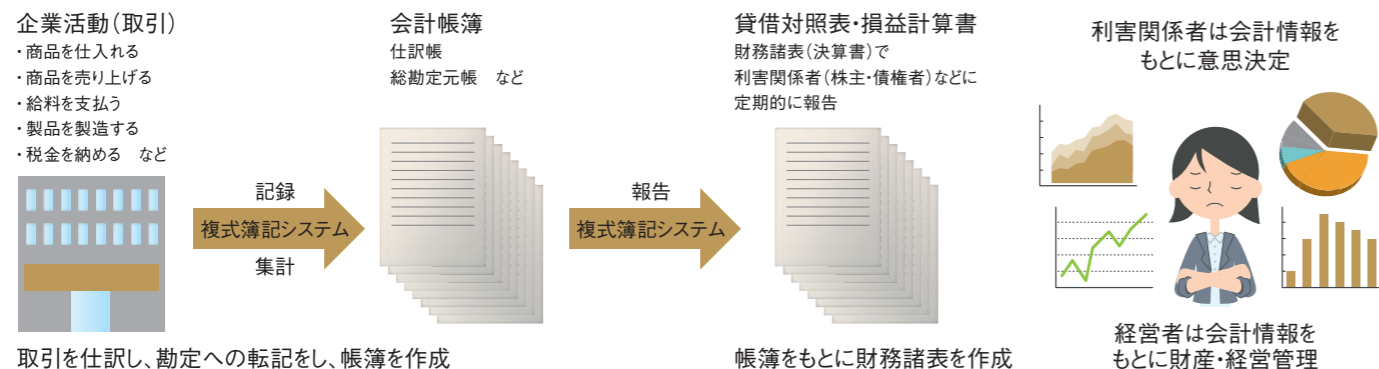


簿記論A・B

和田 博志 教授 ほか

企業の経済活動を貨幣額で把握するシステム(複式簿記)について学ぶ

企業は日々の取引を複式簿記というシステムにもとづいて記録しています。記録は財務諸表(決算書)という報告書にまとめられ、多くの利害関係者が利用しています。講義では、複式簿記の基礎知識について、演習をしながら学びます。



施設紹介

自ら学ぶ楽しさをバックアップする最新鋭の専門施設を完備

ACADEMIC THEATER

文理の垣根を越えて社会の諸問題を解決に導くための学術拠点。学生が教職員のみならず、卒業生、企業人、地域住民など多様な人々と出会い、自由に語り、学び、情報を発信できる集いの場です。



KINCUBA Basecamp

起業マインド旺盛な学生や教員が集まり、自由な交流・ディスカッションを通して新たな事業アイデアを生み出すなど、起業にチャレンジするきっかけを創出するインキュベーション施設です。法人登記の際は、この施設の住所を使用することが可能。24時間利用可能で、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面にも配慮しています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施しています。



esports Arena



コンピュータゲームやモバイルゲームの対戦を競技としてとらえ、急激に成長しているeスポーツ。大学の教育研究を通じて優秀な人材を育成する拠点として設置した、eスポーツ施設です。全学生が利用できるこの施設では、プレイヤーとして技術・知識を身につけることはもちろんのこと、高性能な照明・音響・配信機器を完備しているため、イベントの企画運営などを通じてeスポーツ関連のさまざまな技術・知識を学ぶことができます。また、外部団体が施設をレンタルして、大会やイベントを開催することも可能です。

THE GARAGE



大学と地元企業がお互いの垣根を越え、研究シーズやアイデアを持ち寄り新たな価値を創り出すものづくり拠点。3Dプリンターや3Dスキャナー、UVプリンター、レーザーカッターといったものづくりのための機械が設置されており、学生は自由に使用することができます。新しい感性で試行錯誤を繰り返しながら実験的なプロトタイプを自由に製作し、商品開発や技術開発にも挑戦できるようにサポートします。

次世代型食堂



[DNS POWER CAFE]では、プロテイン入りのメニューなどを提供。学生は、栄養バランスを考えながら食事することができます。また、[THE CHARGING PIT & DINER]では、近大発食材を使ったメニューなどを味わうことができます。専用アプリで、食事メニューのカスタマイズやキャッシュレス決済、時間指定予約ができ、自分に合ったメニューを選んで並んで待つことなく食事することができます。学生の利便性を重視した次世代型食堂です。

英語村E³ [e-cube]

「英語を楽しみながら学ぶ」という英語教育を実践する施設。世界的に語学教育を展開するベルリッツの外国人講師との交流や、無料のアクティビティを通して、気軽に異文化交流が楽しめます。また、オンラインプログラムも実施しています。



中央図書館

開架図書冊数は約50万冊!
学術にまつわる多様なイベントも開催しています

中央図書館は、約140万冊の図書と約11,000種の雑誌を所蔵し、約85,000誌の電子ジャーナルと電子ブックと、データベースなどの最先端サービスを提供する学術拠点です。年間約320日開館しており、学生への教育・学習支援、教員への研究支援に積極的に取り組み、知の継承と創造の中核としての役割を担っています。とくに主体的学習支援としてガイダンス・講習会などの多様な利用指導サービス、就職活動や大学生生活全般への情報提供を行っています。



ビジネスシーンで求められる知識とノウハウを身につける

01 経営学科 理論と実践のバランスがとれた学びで、実務感覚を身につける	2年次からコース別に学ぶ	企業経営コース ITビジネスコース スポーツマネジメントコース	1学年 募集人員 585人	将来の進路	目標とする資格・検定	P.19 へ
02 商学科 「顧客との関係」を理論的・実践的に学ぶ	3年次からコース別に学ぶ	マーケティング戦略コース 観光・サービスコース 貿易・ファイナンスコース	1学年 募集人員 405人	将来の進路	目標とする資格・検定	P.27 へ
03 会計学科 優れた経営者・管理者に必須の会計スキルを学ぶ			1学年 募集人員 175人	将来の進路	目標とする資格・検定	P.33 へ
04 キャリア・マネジメント学科 「人間理解」を柱に、大切な経営資源である人材のマネジメントを学ぶ			1学年 募集人員 175人	将来の進路	目標とする資格・検定	P.39 へ

※募集人員は2025年3月現在のものです。

企業経営の知識を深め、挑戦し続ける力を身につけます	お金の流れについて学び、未来に役立つ知識の探究します	会計を深く学び、資格取得と成長をめざします	人とチームを育てる力を、キャリアマネジメントで磨きます
 <p>有菜月さん 経営学科 [1年] 大阪府立登美丘高校出身</p> <p>起業する知識や方法を知っていることは大きな武器になると思います。経営に関する幅広い知識を学ぶために経営学科を志望しました。企業経営を多様な視点から学び、さまざまな分野の知識を吸収できるのがこの学科の魅力だと思います。また、専門的な知識を持つ先生方から企業経営に必要なノウハウを習得できるため日々充実しています。積極的に挑戦し、幅広い知識とスキルを身につけ、自分の力で目標を実現できる人物をめざしています。</p>	 <p>水谷仁さん 商学科 [1年] 三重県・高田高校出身</p> <p>将来の夢や就きたい職種など未来の自分をイメージするために、私たちの生活と切っても切り離せない「お金」とその流れを学びたいと思います。商学科を選びました。ビジネスの流れやその理論を学び、全体の満足度を高める方法を探究しています。3年生からは、コースを選択してより専門的な知識を学ぶので、1年生ではしっかりと基礎を固め、自分が本当に学びを深めたい分野は何なのかをじっくりと考え、後悔のない4年間にしたいと思っています。そしてその知識を有意義に生かして生活していきたいです。</p>	 <p>矢野来羽さん 会計学科 [1年] 大阪府立大阪ビジネスフロンティア高校出身</p> <p>高校生のころから学んでいる会計の知識を深めるため、「インテンシブ・アカウンティング・プログラム」という会計に関する知識や技能を集中的に学習できるカリキュラムを受講したいと思いました。会計学科では、同じ資格をめざす仲間と切磋琢磨しながら学ぶことで資格取得へのモチベーションを維持しやすく、学科専用の自習室で集中できる環境が整っていることも魅力です。常に学びつづける姿勢を持ち、周囲の人と協力しながら成長していきたいと考えています。</p>	 <p>古結仁さん キャリア・マネジメント学科 [1年] 奈良県立奈良北高校出身</p> <p>小中高とサッカー部の副キャプテンを務めてきた経験から人間育成に興味を持ち、人材に焦点を当てた経営学を学ぶためにキャリアマネジメント学科を志望しました。1年生では経営学の基礎はもちろんのこと、英語や第二言語、コミュニケーションについてなど幅広い知識を学んでいます。誰もが知っている企業を例にしてさまざまな視点から経営を知ることができるので、学習意欲が上がります。学校での学びと趣味での活動を両立させ、将来のキャリア形成に必要な力を身につけたいです。</p>



阪野 楓花さん 経営学科 [3年]
大阪府立河内南高校出身

理論と実践のバランスがとれた学びで、実務感覚を身につける

M&A（企業の合併や買収）の増加や、企業・雇用形態の多様化、情報化社会の進展など、ビジネスシーンが目まぐるしく変化している現在、企業や人材のマネジメント力、情報管理能力を身につけた人材が求められています。企業が利益を生み出し発展していくためには、どのような組織をつくり、どのような製品やサービスを考案し、人をどう管理すれば良いのか。そうした企業のマネジメント理論と実践を学び、経営の実務感覚を身につけるのが経営学科です。人々の協働を生み出し、生かす経営をさまざまな角度から学べるようにカリキュラムを編成し、学界・実務界の精鋭がそろった教員による、企業の現場に即した実学重視の学びを展開しています。

阪野さんの時間割 (1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	オーラルイングリッシュ1A	韓国語総合1			
2		情報処理基礎		商学A	
3	英語1GA	近大ゼミ		英語1RA	日本現代史
4	マーケティング	簿記論A			経営学A
5	コミュニケーション基礎	コンピュータ概論			

- 目標とする資格・検定
- [企画経営コース] ■ 中小企業診断士 ■ 社会保険労務士 ■ 経営学検定 ■ 証券アナリスト ■ 販売士 など
 - [ITビジネスコース] ■ ITストラテジスト ■ 応用情報技術者 ■ 基本情報技術者 ■ ITパスポート ■ 日商簿記検定 など
 - [スポーツマネジメントコース] ■ 日本スポーツ協会コーチングアシスタント・コーチ・アシスタントマネジャー など

実践的な学びのなかから、生きた経営感覚を磨く

企業経営コースでは、実際の企業を題材として企業経営を考察。また、経営者や管理者に必要なリーダーシップやプレゼンテーション能力を高めるための演習を充実させているほか、起業をめざす学生にも役立つ実践カリキュラムを設置しています。ITビジネスコースでは、情報技術を基盤としたビジネスの企画・運営を実践的に学びます。プログラミング、データベース、システム設計などの基盤技術を体得し、ITビジネスプロジェクトなどの企画・運営の実践によって生きた経営感覚を磨き、情報化社会のITビジネスを拓く力を身につけます。スポーツマネジメントコースでは、スポーツ科学の基礎的知識を習得し、スポーツ・健康分野のプロフェッショナルとなる上で必要なマネジメントの能力を養います。

カリキュラム

企業経営コース | 最新のビジネスを学び、実社会で活躍できるマネジメント力を養う

[共通科目グループ] 経営管理論 経営数学 A・B 経営統計論 A・B 経営科学						
2年次	「世界と地域」科目		「新しい事業」科目		「企業と人・社会」科目	
	国際経営論 多国籍企業論	公共経営論 経営史 現代日本経営史 日本経済論(関連科目)	経営組織論 組織行動論 経営戦略論 企業形態論	人的資源管理論 生産管理論 財務管理論 投資決定論	企業行動論 企業発展論 事業システム論 ダイバーシティ経営論 マネジメント・コントロール 意思決定論	コーポレートガバナンス論 ビジネス・エシックス マーケティング管理論 消費者行動分析 サービス経営論 ネットビジネス論
[共通科目グループ] ビジネス実践 A・B						
3年次	「世界と地域」科目		「新しい事業」科目		「企業と人・社会」科目	
	新興国ビジネス論 非営利組織経営論 公企業経営論 地域経営論	ネットワーク産業論 西洋経営史 地域経済論(関連科目) 会社法(関連科目)	企業論 技術経営論 財務分析論 環境経営論	中小企業経営論 ベンチャービジネス論 イノベーション論	企業分析 サービスサイエンス コンテンツビジネス論	

※カリキュラムは2025年度のものであり、2026年度は変更になる可能性があります。

ITビジネスコース | 情報・知識集約企業にとって重要な戦略的表題について考察する

経営のためのソフトを豊富に配備した経営情報処理ステーション<MIPS (ミップス)>を活用。ITマーケティングやコンテンツビジネスの理論に加え、システムの企画、設計のノウハウを教授し、「システムのわかるビジネスプランナー」、「ビジネスのわかるシステムエンジニア」を育成します。

基幹科目						
2年次	★ITビジネス論 ★ネットビジネス基礎 ★B2Bビジネス基礎 情報システム入門	情報戦略論 企業と情報戦略 システム企画論 経営科学	システム運用論 ★情報組織論基礎 ★情報組織論応用	プログラミング設計論 I・II プログラミング論基礎 プログラミング論応用	コンピュータ特修実習 C・D ネットビジネス論 ビジネス・シミュレーション	
	3年次	★ITビジネスプランニング論 I・II B2Bビジネス応用 ★データベース設計論	データベース構築論 プロジェクト管理論 ★アプリケーション構築論 I・II ITビジネス特修実習 A・B	ITビジネス特修実習 C・D 会計情報論 ★情報ネットワーク論 情報システム論	コンテンツビジネス論 電子商取引法 プロジェクト管理実践	★情報セキュリティ論

★印の科目はITビジネスコースの学生のみ履修できます。 ※カリキュラムは2025年度のものであり、2026年度は変更になる可能性があります。

スポーツマネジメントコース | スポーツマネジメントを担う「人財」となる能力を修得する

経営資源を最適に活用するための理論と実際について、経営学・商学の科目から幅広く学びます。また、在学中の競技力向上に寄与する「アスリート」育成のための学習を通して、卒業後のあらゆるスポーツシーンで活躍する「リーダー」として必要な実践的知識を備えた「人財」となる能力を修得します。

	健康科学領域	体力科学領域	スポーツ行動領域	スポーツキャリア形成領域	経営学領域	商学領域
1年次	★スポーツ医学		スポーツコミュニケーション論 ★スポーツ心理学 ★トップアスリート論	スポーツ科学概論 ★スポーツ指導論 スポーツビジネス論	★囲碁で学ぶ経営学入門	
2年次	★救急処置	トレーニング科学 ★スポーツバイオメカニクス スポーツ生理学 ★発育発達学	スポーツと情報	スポーツマーケティング論 ★リーダーシップ論 スポーツサービス論	経営管理論 組織行動論 経営組織論 経営史 現代日本経営史	マーケティング戦略論 I・II 流通システム論 I・II 商業史 I・II 原簿計算 I・II 財務会計 I・II
3年次	スポーツ栄養学		スポーツ社会学 スポーツ行政論 経営論	★コーチング	人的資源管理論 ダイバーシティ経営論 財務管理論 投資決定論 国際経営論	ファイナンス論 I・II 保健論 I・II 交通論 I・II

★印の科目はスポーツマネジメントコースの学生のみ履修できます。 ※カリキュラムは2025年度のものであり、2026年度は変更になる可能性があります。

学びのポイント

TOPICS 1

経営組織論 ▶ 筒井 万理子 教授



折り紙を使った分業作業実験

組織マネジメントの理論と実際
— 分業実験を行いました —

組織の基本である「分業」について理解を深めるため、実験を行いました。実際に分業作業をしてみることで、分業の程度、最適な各工程の人員配置、より良い作業現場のレイアウトのあり方など、多くの学びを得ることができました。実験後は、普段何気なく目に見えている小売店や飲食店の分業体制がいかに洗練されたものであったのか、気づくことができました。



TOPICS 2

サービスデザイン ▶ 布施 匡章 教授



粟山米菓と開発した「たぶん日本一堅くてやみつきになるあられ」と自作ポップ

企業課題に若者目線で取り組み、
共同研究で解決

布施ゼミではサービスデザインを学び、実践の場として企業の課題を解決する共同研究を行います。サービスデザインとは、消費者の体験価値を最大化するように商品を設計し、それに沿った提供側の活動も考える学問です。企業が漠然と抱える課題の本質をとらえ、アイデアを出し、試作までを行います。これまで研究成果としてペンケース、お菓子、粕汁、スーツなどを商品化しました。



TOPICS 3

スポーツ心理学 ▶ 西田 順一 教授



注意集中やイメージ力を鍛える心理的トレーニング実践の様子

パフォーマンス発揮や国民の健康づくりに
貢献できる心理的能力を磨く

本講義ではスポーツと心の相互関係を科学的視点から理解することが目的です。専門知識の習得のみに留まらず、心理的側面の重要性を理解し自身の競技スポーツおよび健康スポーツ実践に生かせる能力を身につけます。講義ではマインドマップの作成法を習得、スポーツ心理学の諸理論の理解と進み、最終的に人の健康行動について理解し、日常生活や卒業後のキャリアにおける実践につなげます。



TOPICS 4

プロジェクトマネジメント ▶ 古殿 幸雄 教授



宇治園と開発した日本茶めぐりギフトボックス

プロジェクト活動を通して
チームで働く力を磨きます

古殿ゼミでは、12の産官学連携プロジェクトに取り組んでいます。その一つを挙げると、日本茶の生産・販売を手がける会社と連携して、日本茶の魅力若者に知ってもらうことを目的としたプロジェクトに、学生5人で取り組んでいます。具体的には、抹茶ラテやほうじ茶ラテの仕入れからお茶を点てて販売するまでの過程を経験し、購入者の声を直接聞くことで、商品開発に生かしています。また、日本茶の味わい方を広めることをめざしたギフトボックスの企画・開発・デザイン・価格の決定・マーケティング活動に一貫して取り組み、店頭での販売まで行っています。このようなプロジェクト活動によって、経営活動を体験するとともに、チームで活動することの意義やプロジェクトマネジメントの必要性を学びます。



研究室紹介

企業経営に必要な知識や戦略など
高度な経営判断力の素養を修得する

多様な分野に対応するゼミナールを開講し、さまざまな業種・業態の企業や組織を経営するリーダーの資質を養います。担当教員の指導のもと、自ら選んだ研究テーマに主体的に取り組み、企業経営のノウハウや戦略などを身につけていきます。

企業経営コース

実際の企業を題材として
経営の総合力を養う

経営者や管理者に必要なリーダーシップやプレゼンテーション能力を高めるための演習を充実させているほか、起業をめざす学生にも役立つ実践的知識を修得します。

経営行動 — 中小企業のアントレプレナーシップ —

【理論と実践でアントレプレナーシップを身につける】

中小企業を中心に、経営行動における自律的な意思決定の考え方や資料作成のスキルを生かして、将来の目標である海外と日本をつなぐ仕事に就きたいです。



あしづか いたる
芦塚 格教授

課題解決に向け自身で調べることで丁寧な分析能力が身につきました。プレゼンでの伝え方や資料作成のスキルを生かして、将来の目標である海外と日本をつなぐ仕事に就きたいです。



うえにし きとこ
上田 あやかさん [3年]
愛媛県立八幡浜高校出身

もったいないからはじめるソーシャル・イノベーション

【批判的検討から社会に貢献できるイノベティブな考えを養う】

SDGsに代表されるようなソーシャル・イノベーションについて学びます。捨てられる物に新たな価値を創出し、批判的検討をすることで、社会に貢献するイノベティブな思考を養えます。



うえにし きとこ
上西 聡子 准教授

主にフードロスと生ゴミの堆肥などの循環型社会をテーマに活動しているゼミです。何事にも挑戦し新たな視点を得ることで、自分にしかない付加価値を身につけたいです。



ちくだ ひろし
知念 拓海さん [3年]
大阪府立山本高校出身

※研究室は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

企業と政府

[政府と関りの深い企業について学ぶ]

政府関連企業を中心に、今日的な社会課題をテーマとした調査研究に取り組んでいます。想定外の課題解決には発想の転換が必要です。社会変革をもたらす企業や自治体の革新を学ぶことは大変有意義です。



浦上 拓也 教授

新規事業を企画し、課題解決やSDGsへの貢献を考え発表する取り組みを行いました。多角的に論点を考える力を習得したことで、広い視野で物事をとらえ、社会やSDGsに貢献したいです。



松留 亮太 さん [3年]
大阪府・上宮太子高校出身

財務管理論

[財務分析の手法を自ら学ぶ]

財務分析の手法を学び、実際の企業について財務分析を行います。経営分析、とりわけ財務分析の手法を把握し考察することによって企業の収益性や成長性を判断し、その要因や対策を多角的に考察します。



関野 賢 教授

グループで会計や財務管理について学ぶなかで、協力やコミュニケーション、統率力などのスキルが身につきました。通年の授業のため、1つの分野を極めることができることも魅力です。



奥田 楓樺 さん [3年]
大阪府立東住吉高校出身

サービスサイエンス

[企業の課題を把握しデザイン思考でアイデアを創出]

企業との共同研究で、新たな顧客価値を創出する新商品の開発に取り組んでいます。専門的な手法について学び、実践を通じた課題解決に臨むことで、革新的なコンセプトの考案に挑戦できます。



仙波 真二 講師

企業の課題を発見し、解決に向けたアイデアをグループで考えます。複数のプロジェクトを同時進行で進めるため、コミュニケーション能力やスケジュール管理能力が向上しました。



鈴木 花音 さん [3年]
和歌山県立向陽高校出身

人的資源管理論 -現代日本企業の人材マネジメント-

[日本企業の人材マネジメントを知り、望ましい働き方を考える]

採用、退職、賃金、評価などマネジメントのシステムに関する問題や従業員に与える影響、ダイバーシティ(非正規従業員、女性、高齢者、障害者、外国人などの労働力の多様化)マネジメントを扱います。



團 泰雄 教授

人的資源管理に興味を持ちこのゼミを選びました。ホワイト財団が開催しているホワイト企業アワードの審査経験を通じて良い管理活動を考える力を養い、働き方への意識が大きく変わりました。



西山 ゆりな さん [3年]
兵庫県立北摂三田高校出身

経営組織論

[良いマネジメントを学ぶ経営組織論は多くの人の役に立つ]

より良い企業組織のマネジメントのあり方を明らかにするため、組織マネジメント(組織構造、リーダーシップ、コミュニケーション)や企業間関係、業界構造について研究します。



筒井 万理子 教授

経営戦略や組織論の論文を題材に、組織の競争優位性を議論するグループディスカッションを行っています。ゼミで学んだ組織論や経営戦略に関する理論を実社会でも生かしていきたいです。



出口 愛美 さん [3年]
大阪府立芦間高校出身

マネジメント・コントロール

[組織を動かすためにどのような意思決定、行動をするのか考える]

組織内での意思決定について管理者がどのような影響を与えてコントロールすれば効果的な運営を行うことができるのかを考え、実践することで、企業経営についての知識を身につけていきます。



橋本 晃久 准教授

Apple社におけるマネジメント・コントロールを研究し、結果発表を行いました。他のゼミ生と切磋琢磨することで、より実践的なスキルを身につけることができました。



齋藤 陸希 さん [3年]
愛知県立日進西高校出身

地域経営論

[地域経営のおもしろさは、物事を多面的に分析できるようになること]

少子高齢化、教育格差、若年失業者問題、障害者雇用、移民問題などの地域における社会的課題がテーマです。地域経営を学ぶ上で学際的な視点が求められ、経営学を中心に社会科学全般の知識が必須です。



東郷 寛 教授

地域経営についての輪読を通じ、多分野への理解を深めるとともに、要約や発表で読解力とアウトプット力を習得。これにより卒論作成に不可欠な読解力の重要性を実感しました。



白嶋 真己 さん [3年]
福井県・羽水高校出身

企業行動論・企業発展論 -価値創造をデザインする-

[企業とコラボレーションしながら経験と能力を身につけます]

「企業がいかんして発展しているのか」という問いがメインテーマです。企業と連携して、魅力や強みを明らかにし、その企業のプロモーションや、製品・サービスを企画するプロジェクトを展開します。



山縣 正幸 教授

ゼミのモットーである「学びも遊びもガチで」に惹かれました。企業との協働プロジェクトを通じて、ターゲットが求めるものや情報を正しく届ける工夫と企画力が身につきました。



高橋 愛加 さん [3年]
兵庫県立長田高校出身

日本経営史 -企業家と経営理念-

[事例研究から日本企業の歴史的な発展について分析]

日本の産業発展の歴史的経緯と役割について、現代の視点からとらえることで日本企業の課題を検討。経営者の意思決定に焦点を当てながら分析を行います。



山田 雄久 教授

経営学部主催のビジネスプラン・コンテストに参加し、商品の企画アイデアや実用性について発表しました。毎年、他大学の経営史ゼミと共同でディベート大会も開催しています。



森川 彰悟 さん [3年]
和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身

CSR経営論

[収益やブランド力向上と結びつくCSRの現状を知るおもしろみ]

CSRとは、企業の社会的責任および社会貢献活動のこと。CSRを推進するために必要な企業意思決定構造や、各企業で実際に行われている具体的なCSR活動について調査・学習していきます。



芳澤 輝泰 准教授

CSRを通じた企業経営の基本を学びたくてこのゼミを選びました。以前は本を読む習慣がありませんでしたが、ゼミを通して本を読み文章から内容を理解する力や集中力が養われました。



磯俣 美結 さん [3年]
兵庫県・明石市立明石商業高校出身

グローバル企業戦略セミナー

[企業の経営戦略などを実践的に学び吸収する]

日本と韓国の地域企業やファミリー企業などグローバルに活躍している企業について、理論的な研究を遂行する傍ら、他大学の学生とのPBLを通じて経営学の理論と実践の融合を試みます。



金 泰旭 教授

日本経済と企業

[自ら調査テーマを考え、問題を設定し、解く姿勢を身につける]

企業の動きをデータで確かめる技術を習得することを目的とし、データ分析のプロセスについて学びます。また、客観的なデータに基づいて物事を判断する姿勢やスキルを身につけられます。



田中 智泰 教授

アントレプレナーシップを学ぶ

[新たな価値創造をめざす協働的な学び]

チームで協力しながら現実社会とつながる課題に取り組みます。自分のアイデアを形にして新しい価値を創ることや、話し合っって視野を広げる楽しさ、そしてそれが現実につながる達成感を味わい、これからの社会で大事となる「課題を見つけて解決する力」を身につけます。



玉井 由樹 教授

ITビジネスコース

ITビジネスの企画・運営の実践によって生きた経営感覚を磨く

ITビジネス、プロジェクトなどの企画・運営の実践によって生きた経営感覚を磨き、情報化社会のITビジネスを開く力を身につけます。また、情報技術を基盤としたシステムの企画・運営を実践的に学ぶための演習を充実させています。

プロジェクトマネジメント

[経営学の知識を総動員し、チームでプロジェクト達成をめざす]

講義などで学んだ理論を実践することで、プロジェクトマネジメント能力を身につけることがゼミのテーマです。産官学連携プロジェクトやビジネスプランの考案などを積極的に進めています。



古殿 幸雄 教授

企業との共同商品開発など産業連携に取り組む、運営上のさまざまな課題解決を行いました。企画から収支計算、販売促進まで幅広く学んだ経験は、将来においても大いに役立つと考えています。



新本 玲奈 さん [3年]
山口県立龍毛南高校出身

デジタル化と経営競争

[まだ誰も答えを持っていない新技術に対する経営学的研究]

経営学的な視点からニュー・テクノロジーと向き合い、デジタル・プラットフォームの研究をしています。新技術が情報社会を形作るなか、実践的知識と最先端の視野を習得し、自由な経営学的研究に取り組みます。



蔭 博文 准教授

社会問題を抜本的に解決する仕事に従事したく、プラットフォームビジネスを介したデジタル経営を学んでいます。研究を通じて業界構造や職業を知ることができ、多視点から分析する力を得ました。



中筋 水琴 さん [3年]
ニュージーランド・ブコヘ高校出身

情報社会と働きかた

[将来を見据えた職業・会社選びに役立つ「働き方」を考える]

これから社会で働いていくなかでITやAIにどう向き合っていけばよいかをテーマとします。組織でITはどのように活用されるか、どのような課題があるのか、課題解決には何が必要かを考えます。



田口 由美子 准教授

ITの知識で複雑な問題を分析し、効果的な解決策を見つけた。グループワークでは円滑なコミュニケーションを心がけており、将来は社会に貢献できる人材になりたいと考えています。



飯間 翔太 さん [3年]
大阪府・大阪芸芸高校出身

※研究室は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

問題解決技法実践

[ICTを活用した諸問題の原因分析・解決策の立案を体験する]

問題解決技法と呼ばれるスキルを元に、社会問題をICTによって解決する実践的なゼミナールです。ゲームの企画・開発・販売を体験するなかで、問題解決技法の必要性と活用法を学びます。



とも だいしけ 頼 大輔 教授

自分の興味や強い分野の商品開発を通じてマーケティングを学び、実学的な経験を積むことができました。アイデアを的確に伝え、チームやプロジェクトを成功に導くことができる人材をめざしています。



河田 葉名 さん [3年] 大阪府立桜塚高校出身

ネットビジネス論

[「研究テーマを決めること自体が研究である」のスタンスで指導]

CGM(Consumer Generated-Media)の登場により、企業のマーケティング戦略は多様化しました。このゼミではCGMの進化や新たなネットビジネス動向を調査し、インターネットを活用したビジネスの可能性を研究します。



ふじもと かずのり 藤本 和則 教授

ChatGPTなどの生成AIを使った先進的なスキルを学ぶことができました。「研究テーマ自体が研究である」というスタンスなので自主性が求められます。ゼミで得た知識を、卒論の研究や将来の仕事に生かしたいと考えています。



小澤 夢斗 さん [3年] 大阪府立市岡高校出身

サービスデザイン論

[社会に出て最も必要とされるスキル「仕事を作る能力」を養う]

顧客ターゲットが感動するポイントは何か、顧客の視点から徹底的に考えサービスを構築します。新しいビジネスについて互いにアイデアを出し合い議論し、相手に伝える提案力を身につけます。



ふせ まさあき 布施 匡章 教授

サービスデザインを用いて、企業が抱える課題解決に向けた調査や分析などを行っています。企業の方に直接プレゼンをする機会が多く、伝える力や堂々と発表する力が身につきました。



大西 未鈴 さん [3年] 山口県立岩国高校出身

スポーツマネジメントコース

アスリートやスポーツ指導者に必要な知識と実践力を養う

スポーツ科学・健康科学に関する演習を開講し、アスリートやスポーツ指導者に必要な科学的知識やそれを実践に応用するための方法を学びます。スポーツクラブに所属する学生だけでなく、一般の学生も受講が可能です。

スポーツとSDGs

[より豊かな生活を送るためにスポーツができるSDGs達成の方法論]

スポーツを通じて自己を見つめ直し、身体的・精神的・社会的健康を追求します。先人の知恵を学びアイデンティティを確立するための、中長期的なライフプランを学ぶことはSDGs達成にもつながります。



おおしま ひろし 大島 寛 教授

これまでのスポーツ経験を将来の余暇活動に生かせる方法を模索しています。また、スポーツ講習会などの企画運営やイベントスタッフを経験することで、スポーツを通じたSDGs達成をめざす実践的な活動も行っています。



平田 流一 さん [3年] 香川県立高松工芸高校出身

武道論 - 武道としての日本柔道論 -

[武道に関わる人物・書籍・技術を研究し、魅力に迫る]

武道に関する人物、書籍、技術・テクニックなどの話題を中心にテーマを選定、個人の考えをまとめ研究します。江戸時代以前からの長い歴史がある武道には共通性があり興味深い内容です。



おかだ りょうじ 岡田 龍司 教授

幼少期から柔道に親しんできた経験から、武道の歴史や怪我の対処法、競技に役立つプレゼン技術を学べるこのゼミを選びました。身体づくりや怪我予防の知識を競技生活に活用しています。



いぬえ なつき 尾上 暖 さん [3年] 長野県・佐久長聖高校出身

体力の測定と評価 - アスリートと基礎体力カ-

[競技力の向上に必要な基礎体力について学ぶ]

アスリートにとって競技力の向上は当然の願いです。土台の一つが基礎体力であることは言うまでもなく、それぞれの競技種目にはどのような基礎体力が必要なのかについて学んでいきます。



くまもと かずまさ 熊本 和正 教授

基礎体力向上がスポーツ障害の予防につながるのに興味があり選考しました。体力測定から個々の基礎体力を分析し、身体的側面の長所や短所を知り、適切な練習やトレーニングを行い競技力の向上をめざしています。



かたすもと たかひろ 加藤 穂高 さん [3年] 広島県・近畿大学附属広島高校福山校出身

スポーツの心理とパフォーマンス

[「メンタル」の中身を具体的に理解し技法を習得]

競技に生かせる内容を重視しスポーツ心理学領域を中心として、スポーツメンタルトレーニングや心理アセスメントの



たなか ゆふ 准教授

スポーツに関わる心理的スキルの評価およびメンタルトレーニングの方法・効果について研究することで、自身のパフォーマンス向上やチームメイト、スポーツに励む方々の支援にも生かせると考えています。



松崎 来雅 さん [3年] 愛媛県立松山商業高校出身

スポーツパフォーマンス研究

[動作分析をもとに効率的なスポーツの修得方法を学ぶ]

スポーツの場面で抱いたさまざまな疑問を研究テーマに、主にスポーツバイオメカニクス的手法を用いて実験、調査、解析をすることで、そのスポーツ動作のメカニズムを解明しようとしています。



たなべ とも のり 田邊 智 教授

13年間続けている陸上競技に加え、ゼミでの研究を通じて新たな知識や多様なスポーツのルールやおもしろさを学びました。この学びを自分の競技にどのように生かすと競技力の向上につながるのか探究しています。



三浦 康生 さん [3年] 兵庫県立杜高校出身

運動・スポーツと健康の心理学論 - ポジティブ心理学からの理解 -

[ポジティブ心理学の観点からスポーツをとらえる]

運動・スポーツに取り組む人の技術や動作は観察できますが、「心の内面」をとらえることは容易ではありません。ポジティブ心理学の観点から運動・スポーツ実践場面などにおける人々の心理的側面について研究します。



にしだ じゅんいち 西田 順一 教授

洋弓部に所属しており、精神的な強さや忍耐力を養いゼミを通して、逆境でも高いパフォーマンスを維持できるようになりました。自分だけでなくチームに対しても学びを生かし発揮できるよう努めています。



ひろなか ひろふみ 光石 拓未 さん [3年] 佐賀県立高志館高校出身

スポーツ社会学

[社会におけるスポーツ、指導者やアスリートのあり方を研究]

健康な生活に不可欠な運動を日常に取り入れ、楽しく実践し、定着させる方策を探求しています。吉本興業所属のお笑い芸人と協働で行っている「笑うスポーツ」もその研究のひとつです。



はしもと よしゆき 橋本 剛幸 准教授

社会におけるスポーツの意味や価値というテーマを軸に、吉本興業の芸人さんと協力し、スポーツとお笑いを通して、人を楽しませることを、イベントへの参加などから実践的に学んでいます。



山田 海斗 さん [3年] 兵庫県・尼崎市立尼崎高校出身

リーダーシップ論

[団体スポーツからリーダーシップを学ぶ]

さまざまな意味や解釈で使われている「リーダーシップ」という言葉。団体スポーツを通して自分のリーダーシップスタイルを知り、スポーツ現場や社会で必要なコミュニケーション力や、リーダースキルを学びます。



いよだ しげあき 伊東 莉久 さん [3年] 滋賀県・近江高校出身

多様化する社会で求められるリーダーシップやコミュニケーションを、実際に自分のリーダーシップ選手や指導者をモデルに研究しています。ゼミで意見を交換することで多角的な視野を得ることができました。



いよだ しげあき 伊東 莉久 さん [3年] 滋賀県・近江高校出身

健康・スポーツ論

[コーチングに役立つスポーツ・運動に関わる情報を収集]

スポーツ・運動経験を通して、運動感覚が養われますが、感覚と動作のズレが傷害や競技成績などに影響します。コーチングに役立つ身体機能とスポーツ・運動に関わる情報収集の方法を学びます。



たなか ひかる 田中 ひかる 教授

チームビルディング・コーチング

[スポーツを通じて創造性を膨らませ人間力を磨く]

指導者やチームメイトとの相互理解や目標の設定がチームにおいての役割や貢献を考えることでプレイヤーとしてだけではなく人として成長できる内的環境を整えていきます。



ときもと まさき 時本 昌樹 講師

卒業論文のテーマ例

- ▶ 自動車産業における環境配慮活動と自動車減税の施策
- ▶ 太陽光発電ビジネスの今後の展望
- ▶ 大学生が利用する電子書籍の新しいビジネスモデルの考案
- ▶ プライダル業界におけるホテルウェディングの優位性
- ▶ 音楽配信ビジネスの発展とこれから
- ▶ インターネットと高齢化社会の関連性
- ▶ 社内SNSは次世代の企業ツールになるのか
- ▶ 環境配慮型サプライチェーンにおける情報技術の役割について
- ▶ ARを用いた観光客への新しいサービスの提案と実用性
- ▶ アーチェリー行射時におけるサイレントピリオドの出現について
- ▶ 筋力のサーカディアンリズムについての実験的研究

※研究室は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。





近藤 優人さん 商学科 [3年]
愛媛県立新居浜東高校出身

「顧客との関係」を理論的・実践的に学ぶ

商学科では「ビジネスの仕組み」を、専門知識と実践的スキルの習得を両輪としながら学んでいきます。消費者の期待を汲んで、製品やサービスを開発する。製造した製品を、卸・小売の流通を経て、最終的に顧客に届ける。それらを通じて顧客満足度を高める。そうした、企業と顧客との関係のデザインが商学科のテーマです。具体的には、データ分析と調査による実態把握、課題の発見から解決策の考察、企画書作成とプレゼンテーション、実行に際してのリーダーシップの発揮、などに取り組みます。卒業後、企業勤務や自営などでビジネスに携わることをめざす人にとって、商学科での学びは「実学」そのもの。さらに3・4年次の演習（ゼミ）では、教員と20人前後の学生同士の交流を通して、社会で活躍できる能力を育成します。

近藤さんの時間割 (1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	思考の技術		経営学A		
2	近大ゼミ	簿記論A	情報処理基礎		
3	現代社会と政治	フランス語総合1	現代社会と法	キャリアデザイン	
4	英語1GA	マーケティング		英語1RA	
5		商学A		オーラルイングリッシュ1A	

目標とする資格・検定

- 販売士
- 消費生活アドバイザー
- 総合旅行業務取扱管理者
- 国内旅行業務取扱管理者
- 通関士
- FP技能士
- 宅地建物取引士
- 社会保険労務士
- 通訳案内士
- 観光英語
- 中小企業診断士
- 証券アナリスト など

将来の進路に合わせて専門スキルを磨く、充実の3コース

ビジネスに関する理論と実践を学ぶ商学科では、体系的な理論教育とともに、社会の先端事例を積極的に取り入れ、実践的な能力育成を行います。1・2年次に商学とマーケティングの基礎を身につけたうえで、3・4年次は、将来の進路に応じて、より専門的かつより実践的にスキルを磨くことを目的に、(1)マーケティング戦略コース (2)観光・サービスコース (3)貿易・ファイナンスコースからコース選択を行い、社会で役立つ知識と技能を育成します。

カリキュラム

基礎科目	3年次		
	マーケティング戦略コース	観光・サービスコース	貿易・ファイナンスコース
マーケティング戦略論I・II 流通システム論I・II 消費者行動論I・II (PICK UP! 1) 商業史I・II サービスマネジメント論I・II 交通論I・II 観光事業論I・II 貿易論I・II (PICK UP! 2) 貿易実務論I・II ファイナンス論I・II 保険論I・II	デジタル・マーケティング マーケティングリサーチ論 製品戦略論 ブランド論 (PICK UP! 3) 価格戦略論 広告論 チャネル戦略論 リテール・マーケティング ロジスティクス論 国際マーケティング リレーションシップマーケティング サービス・マーケティング サービス産業論	旅行産業論 旅行業務論 航空交通論 観光産業分析 観光資源論 観光マーケティング 国際観光論 地域観光論 観光・サービス各論 外国為替論 ホテルマネジメント論 ホテル戦略論 レジャー産業論 フードビジネス論 サービス産業論 (PICK UP! 4) サービス・マーケティング サービスサイエンス リレーションシップマーケティング	国際マーケティング 多国籍企業論 国際経営論 総合商社論 国際ロジスティクス論 貿易英語 上級貿易英語 海外経済事情 A・B 証券市場論 証券投資論 生命保険論 損害保険論 銀行論 外国為替論 デジタル・ファイナンス論 コーポレートファイナンス論 リスクマネジメント論 ファイナンシャル・プランニング論

※カリキュラムは2025年度のものであり、2026年度は変更になる可能性があります。

PICK UP! 1

消費者行動論 I・II

消費者のなぜ? どのように? を学ぶ

私たち消費者がある製品を欲しいと思ひ、それを手に入れ、やがて処分するまでには、さまざまな行動や心理が生まれ、それらはビジネスや社会にさまざまな影響を与えています。授業では消費者行動・心理の原因やプロセスの理解を通じて、社会やビジネスを洞察できる力を養います。 ▶ 玉置 了 教授



PICK UP! 2

貿易論 I・II

財・サービス貿易の歴史と現在を知る

私たちの生活に不可欠なさまざまな財・サービスの輸出入が貿易です。この講義では、大航海時代からトランプの米第一主義まで、歴史上のさまざまな出来事に貿易が果たした役割、そして、知財やコンテンツ、スマホ、農業、資源などを事例に、現在の貿易についても学びます。 ▶ 井出 文紀 教授



PICK UP! 3

ブランド論

消費者とともに生み出す価値

企業の成長には新たに顧客を創造し、需要を拡大再生産することが必要です。その際、製品の性能ではなくブランドで勝負するとはどういうことか。競争環境が厳しいなか、価格競争に陥らず企業に適正な収益をもたらすためのブランドマネジメントを学びます。 ▶ 滝本 優枝 教授



PICK UP! 4

サービス産業論

サービス化する経済の展望を読み解く!

国の産業の多くはサービス産業から成り立ちます。ICTの進展、高齢化、女性の社会進出などは今後も経済のサービス化を進めていくと予測されます。当科目では、サービス化が進む経済・社会の特徴と課題について、客観的データとともに学んでいきます。 ▶ 毛海 千佳子 准教授



学びのポイント

POINT 1 [1・2年次] 学びの基礎となる学修

商学科の特徴は学びの射程の広さ。1・2年次では、商学とマーケティングの基礎を学ぶことで商学の全体像を理解して、多様なテーマへの関心を高めます。

POINT 2 [3・4年次] 自身の関心に沿って専門的な学修

3年次からは、それぞれの関心や将来の進路に応じて3コースから1つを選択し、より専門的な学びへと進みます。各種の資格試験に対応した科目もあります。

POINT 3 [1~4年次] 社会で役に立つ実践的な課題解決能力を習得

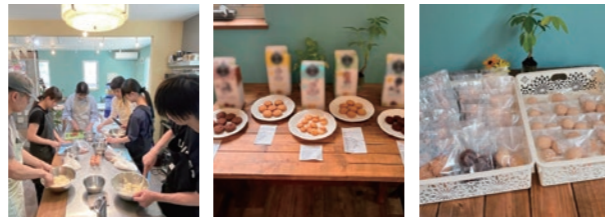
「顧客との関係」に焦点を当てる商学科では、とくに社会との関係を意識した学修が求められます。授業や演習では、社会の実情や最先端の動向に触れて、社会における課題を発見するとともに、その課題を自らの学びでどのように解決できるかを考えます。

28ページのカリキュラム表をチェック!!

TOPICS 1 商品開発を通じた「実学教育」と「地方創生」への取り組み

金ゼミでは、地方創生の視点から「観光ビジネス」に関する研究を行っています。地方自治体や企業の協力を得て、新商品の企画・開発を行うとともに、地域プロモーションを目的としたマーケティング活動にも取り組んでいます。2024年には、兵庫県在住のパティシエ・後藤希氏と共同で、福島県産の米粉を使用した新しいクッキーを開発しました。このクッキーは、震災復興支援を目的に開催された「ジャパンコーヒーフェスティバル in 川俣町」で販売され、地元の方に喜ばれました。この取り組みは、近畿大学の建学の精神である「実学教育」を具体化するとともに、学生の社会人基礎力向上にも貢献しました。

金相俊 教授



商品開発に取り組んでいる様子 新商品の味とレシピの考案 開発された新商品のクッキー

TOPICS 2 大阪信用保証協会と共同で「マネジメントサポートプロジェクト」を実施

大阪信用保証協会の女性起業家支援チーム「minor」と共同で、取引先の株式会社 SceneryScent の「新商品の利用シーンについて学生の提案を聞きたい」という悩みに対する提案活動を行いました。飲食店での顧客誘導や、コンカフェ、老人ホーム、岩盤浴への活用など、いくつもアイデアが出され、保証協会の経営支援メニューを組み合わせた提案書として、郡香苗社長にプレゼンテーションを行いました。これらの取り組みを通じて、商品開発や販促活動だけでなく、金融機関による取引先企業への経営支援を体験し、これからの金融機関が果たすべき新しい役割についても学びました。

花木 正孝 教授



中間プレゼンの様子 最終プレゼンの様子

TOPICS 3 「きんてつ鉄道まつり2024」でSDGsに関するブース出展!

「身近な交通」をテーマに、課題解決型プロジェクトに取り組んでいます。その一環として、近畿日本鉄道株式会社が主催する「きんてつ鉄道まつり」にブースを出展しています。2024年度のテーマは「近鉄を彩るデザイナーになろう!」。小学生以下を対象に、紙芝居やぬり絵を通じて鉄道会社のSDGs活動について学んでいただきました。ぬり絵では、近鉄沿線の農家から提供された廃棄野菜や果物を再利用した「おやさいクレヨン」を活用することで、フードロス問題を考えるきっかけづくりとしました。

横見 宗樹 教授



学生自作のSDGs紙芝居 廃棄野菜などから作られた「おやさいクレヨン」

TOPICS 4 材料調達から企画・販売まで。学生のチカラで地域活性化

普段平日では乗降者数が一桁台のときもある、南海高野線橋本駅から高野山駅までの間にある9駅。そこで、南海電鉄とコーヒーフェスティバル実行委員とのコラボで「高野山とふもとジャパンコーヒーフェスティバル」に学生たちが参画し、個性あるコーヒーを来場者に提供しました。学生はチームにわかれてコンセプトづくりから材料の調達・商品開発・販売まで手がけました。さらに、地域に居住する人たちやフェスティバル参加者との交流や、会場運営業務にも携わりました。

岡山 武史 准教授



学生によるコーヒー店舗の実施風景 廃校教室の黒板に学生が手書きの広告

研究室紹介

企業や社会の課題解決のため 各ゼミが活発な研究をしています

「顧客との関係」を理解して「取引」を促進する方法を、グローバル＆ローカルな視点で理論的・実践的に探究します。



井出 文紀 教授

それぞれの国・地域の経済の現状・課題・歴史について共通理解を深めることを主眼に置き、日本と密接な関係にあるアジア域内の貿易・投資の構造や、さまざまなビジネスがどのように展開されているかを学びます。



深見 駿 さん [3年] 兵庫県・西宮市立西宮東高校出身

興味や関心を抱いたテーマに即した本を輪読し、そこから得た事柄についての発表・評論を行い学びを深めることができました。ゼミで得た知識を活用し、貿易や物流のスペシャリストになりたいです。



稲葉 浩幸 教授

保険理論の基本的な仕組みと原理を把握し、FP技能士3級の資格取得をめざします。FPの資格取得の目的は、就職はもちろん、FPで得た知識を将来のライフプランニングに役立たせることです。



北川 凜 さん [3年] 兵庫県・園田学園高校出身

ゼミ卒業生から就職活動に関するアドバイスいただける座談会があったり、自身の個性を存分に発揮できる環境が整っているところがこのゼミの魅力です。グループワークでは時事問題に取り組んでいます。



大内 秀二郎 教授

人は、無意識のうちに、日々商品の流通に接しています。百貨店、総合スーパー、コンビニ、アマゾン専門店、ネット通販などを取り上げて、その特徴や現在直面している課題、将来展望などを考えます。



SHIN JINWOO さん [3年] 韓国・光城高校出身

母国語以外でのコミュニケーションに不安がありました。グループディスカッションを通じて、流通に関して多様な視点や知識を深めるとともに、協調性やコミュニケーションスキルが身につきました。

観光学 —観光産業、地域観光—

【観光を構成する産業や地域、イベントなどの経営・集客戦略の調査研究】

日本の新たな成長産業として注目される観光について、経営戦略や集客戦略を調査研究していくゼミです。旅行やレジャー活動、観光地・観光施設の研究を通して、論理的に経営戦略や施策を考えていきます。

岡野 英伸 教授



ニューツーリズムをテーマにグループで資料を作成し発表することで、ディベート能力や資料作成力がつきました。疑問点には先生が詳しく丁寧に答えてくださるので、知識の向上にもつながっています。

足立 陸斗 さん [3年] 兵庫県立豊岡総合高校出身

リレーションシップ・マーケティング

【人間関係のつくり方や、社会への一歩としての活動を育む】

リレーションシップづくりをテーマとしています。企業とのコラボにより、学生チームによって課題解決を行いながら、発表会やプレゼンを通じてコミュニケーション力向上をめざしています。

岡山 武史 准教授



企業プロジェクトを通して実践的な学びができることが特徴です。ディスカッションやプレゼンが多くあるので、コミュニケーション能力を向上し、社会人としての基礎的なスキルも習得することができました。

波多野 優衣 さん [3年] 大阪府・宣真高校出身

観光ビジネス論—地方創生の視点から見る観光ビジネスのメカニズム—

【地方創生の視点から観光ビジネスを学びます】

多様化する消費者ニーズに対応する観光ビジネスの現状と課題を学び、地域や特産品のブランド化や旅行商品の企画を通じて地方創生の本質に迫ります。また、市場での外部環境の変化とその影響も研究します。

金相俊 教授



地方創生をコンセプトに、現地で調査を行い、自治体や企業の協力を得ながら旅行商品の企画や地域活性化に関する研究を重ねています。ゼミを通して柔軟な思考力など人間的な成長ができたことと自負しています。

川本 綾音 さん [3年] 大阪府・相愛高校出身

サービスマネジメント論

【フィールドワークを通してマーケティングを学ぶ】

モノ商品とは異なる無形のサービス商品を対象とするマネジメントやマーケティングを学びます。フィールドワークでは、学生が主体となり活動を行うので、課題解決力、コミュニケーション力、調査スキルが身につきます。

毛海 千佳子 准教授



現地調査や課題発見を通じて企画案を作成し、企業との意見交換を実施しました。苦手だったグループワークやプレゼンにも取り組み、自信を得ることで、就活や自己分析に役立つ成長を実感しました。

吉本 真侑子 さん [3年] 大阪府立泉北高校出身

※研究室は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

観光事業論

[フィールドワークや体験学習を中心とした実践的な学び]

観光が生活や経済、政治、宗教に及ぼす効果を多面的に研究し、観光業の発展と経営課題を学びます。文献研究に加え、フィールドワークや企業との共同プロジェクト、観光地視察を通じて実践的に取り組んでいます。



しのみや ゆきこ
四宮 由紀子 准教授

地域との共同研究や地域創生プロジェクトを通じて、地域の魅力を生かしながら活動に取り組んでいます。グループワークでは観光に関する基礎知識を得ただけでなく、積極性が向上したと実感しています。



静 恒輝 さん [3年]
大阪府立金岡高校出身

国際金融論

[問題点の指摘やアイデアを出し合うことで、研究の充実を図ります]

グループワークによる「政策リサーチ」に取り組めます。テーマを設定し、実際の社会・経済問題に対して文献調査やデータ収集などから、現状の把握・原因の分析・政策提言を行い、レポートにまとめ報告します。



しん かい じんいち
新開 潤一 准教授

国際金融学に関する書籍や論文をグループで読み解き、プレゼンと質疑応答を行っています。意見を自由に述べられる楽しい場で、肯定的なフィードバックがあることで自己肯定感が高まりました。



たかよし 遥 さん [3年]
大阪府立和泉高校出身

マーケティング戦略論

[自律・協働・実践の柱を掲げ、実践的にマーケティングを学ぶ]

消費者行動の分析に基づき、サービス組織のマーケティング戦略について学びます。観客調査などの探索的調査やアンケート、実験などの検証的調査も行い、実践を通してマーケティングを学ぶことを大切にしています。



せら けんじ
瀬良 兼司 講師

全国のマーケティングを学ぶ学生が参加するSカレに出場し、商品化をめざした企画提案を通じてマーケティングの流れを学びます。能動的に行動する力とマーケティングスキルを身につけることができました。



あさの 初妃 さん [3年]
兵庫県・三田松聖高校出身



ロジスティクス論 ー交・流・通の知識・知恵・教養ー

[「交・流・通」による交流を実現]

「ロジスティクス」は物流や後方支援を指し、「ヒトの交通とモノ・情報の流通」により「ヒトとヒト」の交流を実現することが究極のテーマ。学んできた多様な現象が繋がって見え、世界が一気に広がる瞬間を体験できます。



たかはし よしのり
高橋 愛典 教授

ゼミを通してロジスティクスの重要性に魅力を感じています。企業との実践的なプロジェクトを通じ、幅広い知識と課題解決力を身につけたことで、キャリアの選択肢が広がり、自信につながっています。



前川 珠好 さん [3年]
福井県立福井商業高校出身

ブランドマネジメント

[学生自らが主体性を持ち、仲間と協力し合いながら学ぶ]

インターネットによる情報伝達力が各段に上昇している昨今、社会とユーザー、企業からみたブランドの変化とデジタル時代のブランド戦略についてをテーマにブランド構築と管理について学修します。



たきもと まさえ
滝本 優枝 教授

製品のブランド化や消費者セグメンテーションを通じ、効果的なマーケティング戦略を学びました。今後はSNSを活用し、企業の商品やサービスのマーケティングに貢献したいと考えています。



大西 桃香 さん [3年]
大阪府・樟蔭高校出身

マーケティング論

[仮説を設定し、調査を行いながら消費者の心理や行動を追究]

消費者の商品購入、商品への愛着、消費者と企業の関係構築のための戦略とその背後にある消費者心理などをテーマとし、さまざまな学問分野の知見に基づいて自分自身で仮説を設定し、調査・研究を進めていきます。



たまき さとる
玉置 了 教授

マーケティングリサーチ実習では、データ収集・分析力を養い、グループ活動を通じて周りとの協力目標を実現する喜びを実感。社会人になってこの気持ちを忘れず、さまざまな課題に取り組んでいきたいと思えます。



浜江 孝太郎 さん [3年]
沖縄県立コザ高校出身

マーケティング論 ーリサーチ&プランニングー

[学生の取り組みがビジネスの現場で実現されていく面白さを実感]

企業や地域の課題を解決するためにリサーチや企画立案を行い、マーケティングを学びます。またデジタルマーケティングやソーシャルマーケティングに関する実践的な研究も行っています。



なみ ひろし
名瀬 浩史 准教授

週に一度プレゼンを行い、常に良い提案ができるように取り組んでいます。プレゼン能力が向上したことはもちろん、一つひとつ課題に向き合うことで管理能力や課題解決力が養われたと感じています。



倉井 稔那 さん [3年]
兵庫県立夢野台高校出身

銀行業界研究

[金融機関への訪問など、多彩な課外活動で実践的・積極的に学ぶ]

主な研究課題は「これから求められる金融（仲介）のあり方」など3つで、金融の最新動向をグループワークで勉強します。実践的な知識の習得をめざし、金融機関との共同プロジェクトといった課外活動も多数あります。



はなき まさたか
花木 正孝 教授

金融機関で働くことをめざしているため、金融について深く学ぶゼミを選択しました。チームで課題に取り組む中で、協調性や課題解決力を養い、より効果的な解決策を導き出せるようになったと実感しています。



石井 裕輔 さん [3年]
奈良県・奈良育英高校出身

活学ゼミ

[元気! やる気! 勇気! 未来を切りひらくための活学]

自己探求やプロジェクト挑戦を通じて、探求心や好奇心、クリティカル思考を生かした学びと人間としての成長を促します。「なぜ?」と問い続けることで個々の問題提起力を育み、生きる力を養います。



みやもと たかさだ
宮本 多幸 准教授

学生主体で計画立案や意見交換を行うので、協調性やコミュニケーション能力を身につけることができました。新しい挑戦を恐れずに困難にも果敢に取り組み、将来は海外での活動をめざしています。



古川 綾乃 さん [3年]
和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身

交通論 ー企業と協働した課題解決型学習ー

[交通企業と協働した産学連携活動]

身近な交通に関する課題を学生自ら探し出し、企業と協働する学外活動を通じて課題解決に取り組めます。こうした取り組みを通して、普段の教室での学びが現実社会にどう活用できるのか習得します。



よこみ むねき
横見 宗樹 教授

交通企業と連携したフィールドワークに取り組んでいます。毎年ゼミで参加している鉄道会社主催のイベントでは子どもたちにSDGsについて楽しく知ってもらい、鉄道会社の魅力を参加者に周知する活動を行いました。



前野 千尋 さん [3年]
大阪府・履正社高校出身

貿易実務・通関論

[それぞれの将来の「国際人像」を描く]

貿易実務や通関の知識は、これまで人類が長い年月をかけ、異文化圏との貿易取引を繰り返すなかで積み上げた成果です。実際に貿易取引を行う企業や個人がどのような対策を行っているのか、また、通関の意義を考え、問題や課題について議論します。



いしかわ まさひろ
石川 雅啓 准教授

現代ファイナンス論

[理論と実践の方法を学び、社会の構造をより深く理解する]

金融システムは、社会が健全に成長するために必要な基盤です。その役割を理解するために、ファイナンス理論を観測されたデータを用いて検証します。伝統的なファイナンス理論に加えて、リアルオプションなどの新しいファイナンス理論もテーマとして取り扱います。



いiyama ひろあき
磯山 啓明 准教授

観光のマーケティング・マネジメント

[インターカレッジ・コンペティションなどを通してより実践的に]

観光サービスに関するマーケティングがテーマです。観光マーケティング、政府観光局や観光まちづくりを担う組織などが主体となるdestinationマーケティングを事例とともに学びます。



たかはし かずお
高橋 一夫 教授

国際経営史

[歴史を学び安定的なビジネス環境の保持について考えます]

歴史を通じて、現在の経済を牽引する産業・企業や、その形成され方を明らかにします。演習は発表と議論が中心で、ディベートをこなすことで知識やコミュニケーション能力を高めています。



ひの まきこ
日野 真紀子 准教授

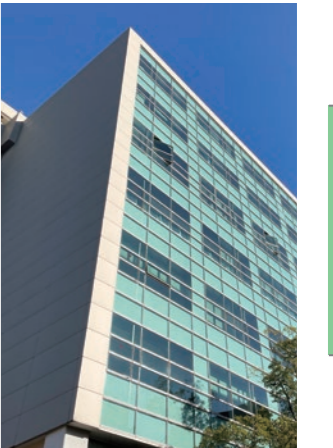
デザイン×マーケティング

[デザインとマーケティングの視点から理解・分析、実践する力を身につける]

世の中の製品やサービスが顧客に対してどのような経験をもたらしているのか、なぜ人気なのかをグループディスカッションを通して、他者の視点を取り入れ、一人では難しい問題への向き合い方を学びます。



まきの ひかる
牧野 耀 准教授



卒業論文のテーマ例

- ▶ 103万の壁から見る日本の税率が与える社会的影響
- ▶ 集合罪悪感が倫理的消費に与える影響
- ▶ 店舗空間におけるBGMの効果
- ▶ 日本の水産卸業界研究：仲卸店の飲食サービス拡大戦略
- ▶ 観光における「食」の役割
- ▶ フィリピンにおけるデジタル変革による経済成長と新たな雇用機会の可能性
- ▶ 和歌山県那智勝浦町の人口減少問題と観光による地域振興戦略
- ▶ なぜ日本人は投資をしないのか ～NISAに焦点を当てて考える～
- ▶ 地方銀行の収益モデル再編ー広島銀行を題材に
- ▶ 地域活性化における「アニメ」の効果
- ▶ 良品計画(MUJI)世界各国への展開と戦略
- ▶ 世界遺産白川郷の持続可能な観光についての考察
- ▶ 近畿大学入式式の記念台紙付入場券プロジェクトが地域に与える影響について
- ▶ キャッシュレス経済の現状とこれから

※研究室は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。



肥田 圭吾さん 会計学科 [4年]
大阪府・金光八尾高校出身

優れた経営者・管理者に必須の会計スキルを学ぶ

会計とは、企業など組織の実態をお金の面から正しく表現する技術です。企業経営の成功や将来の発展にとって、会計という技術をうまく活用できるかどうかが鍵です。会計学科では、企業の財政（財務）状態や経営成績を示す報告書を作成して、それらを分析できるように、企業会計の理論と実践力を身につけ、会計に精通した企業人、税理士や公認会計士などの職業会計人をめざします。一部の講義科目では少人数クラスを編成し、企業会計の2つの側面「財務会計」と「管理会計」を徹底的に学習し、社会の多様な分野で活躍できる人材を育成します。

肥田さんの時間割 (1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		オーラルイングリッシュ1A	特殊講義B		
2	簿記論A	近大ゼミ	経営・経済のための数学		情報処理基礎
3		英語1GA	中国語総合1		英語1RA
4					日本文化論
5			コンピュータ概論		
オンデマンド (動画配信)	生命の科学 / 健康とスポーツの科学				

目標とする資格・検定

- 公認会計士
- 税理士
- 国税専門官 (国家公務員)
- 中小企業診断士
- 証券アナリスト
- 日商簿記検定
- ビジネス会計検定
- FP技能士
- 米国公認会計士
- 販売士 など

資格取得や夢の実現のために、学生一人ひとりをきめ細かくサポート

会計学科では、公認会計士試験・税理士試験や日商簿記検定にも対応したカリキュラムを編成しています。専門科目の開講にあたっては、少人数クラス編成やアクティブ・ラーニングの導入など、きめ細かな教育・学習ができるよう心がけており、また、会計の専門的職種をめざす学生を対象にした集中的学習プログラム (IAP) を開設しています。さらに、会計学科独自に学習室を設け、自習室として開放し、オフィスパワーなどで担当教員が学習上の相談を受けつけるなど、学生と教員の距離が近いことも会計学科の大きな特徴です。

カリキュラム

企業会計のスキルを磨き、経営分析から計画立案できる力を培う

会計の手法に基づいて、企業の財政（財務）状態や経営成績を示す報告書を作成し、分析する、企業会計の理論と実践力を身につけられるのが会計学科です。企業人に必要とされる会計を体系的に学び、会計のエキスパートをめざします。少人数教育の導入や学科独自の学習室の設置などにより、学生一人ひとりをきめ細かくサポートしています。

	2年次	3年次
基幹科目	商業簿記 I・II	株式会社会計
	財務会計 I・II	意思決定会計
	★会計学 I・II	コスト・マネジメント
	原価計算 I・II	マネジメント・コントロール・システム
	★上級工業簿記 I・II	会計職業倫理
	英文会計	経営内部統制論
	監査基準論	税務会計 I・II
	監査報告書論	会計史
	連結会計	企業分析
	財務分析	会計データ分析 PICK UP! 1
	社会環境会計	国際会計 I・II PICK UP! 2
	経営管理論	サステナブル・ファイナンス
	マーケティング戦略論 I・II	会計情報システム論 A・B
	ビジネス・エシックス	
	租税法	
	経営戦略論	
	事業システム論	
	ファイナンス論 I・II	

★印の科目は会計学科の学生のみ履修できます。 ※カリキュラムは2025年度のものであり、2026年度は変更になる可能性があります。

PICK UP! 1

会計データ分析

会計データの分析方法について学ぶ

「R」というデータ分析に特化したソフトウェアを用いて、会計データの分析方法について学習します。会計データの収集方法や扱いだけでなく、統計やプログラミングに関する基礎的な知識も修得することができます。

▶ 北田 智久 准教授

PICK UP! 2

国際会計 I・II

国際会計における基礎的な知識と技能を学ぶ

国際的企業の財務諸表の基礎的な知識と技能を修得します。企業事例をもとに国際会計基準も学びます。

▶ 川原 尚子 教授

TOPICS

会計専門職として活躍できる人材を育成

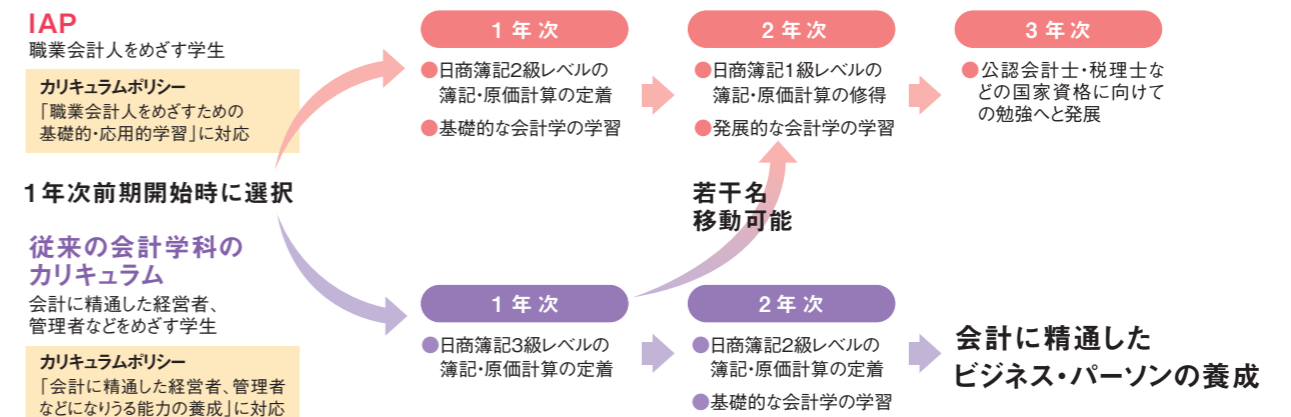
インテンシブ・アカウンティング・プログラム (IAP)

会計学科では、1年次前期から会計技術と会計理論を集中的に学習し、最終的には公認会計士や税理士をめざす IAP (Intensive Accounting Program) を導入しています。

IAPのポイント

- 会計専門職をめざす高い学習意識のある学生が対象。
- 日商簿記3級、2級、1級レベルの学力を段階的、集中的に身につけるカリキュラム体制。
- 検定試験の時期および内容に即したカリキュラム。
- 簿記学習に最適な少人数クラス編成。

会計学科のカリキュラムイメージ



※当プログラムは、2025年度のものであり、2026年度は変更になる可能性があります。

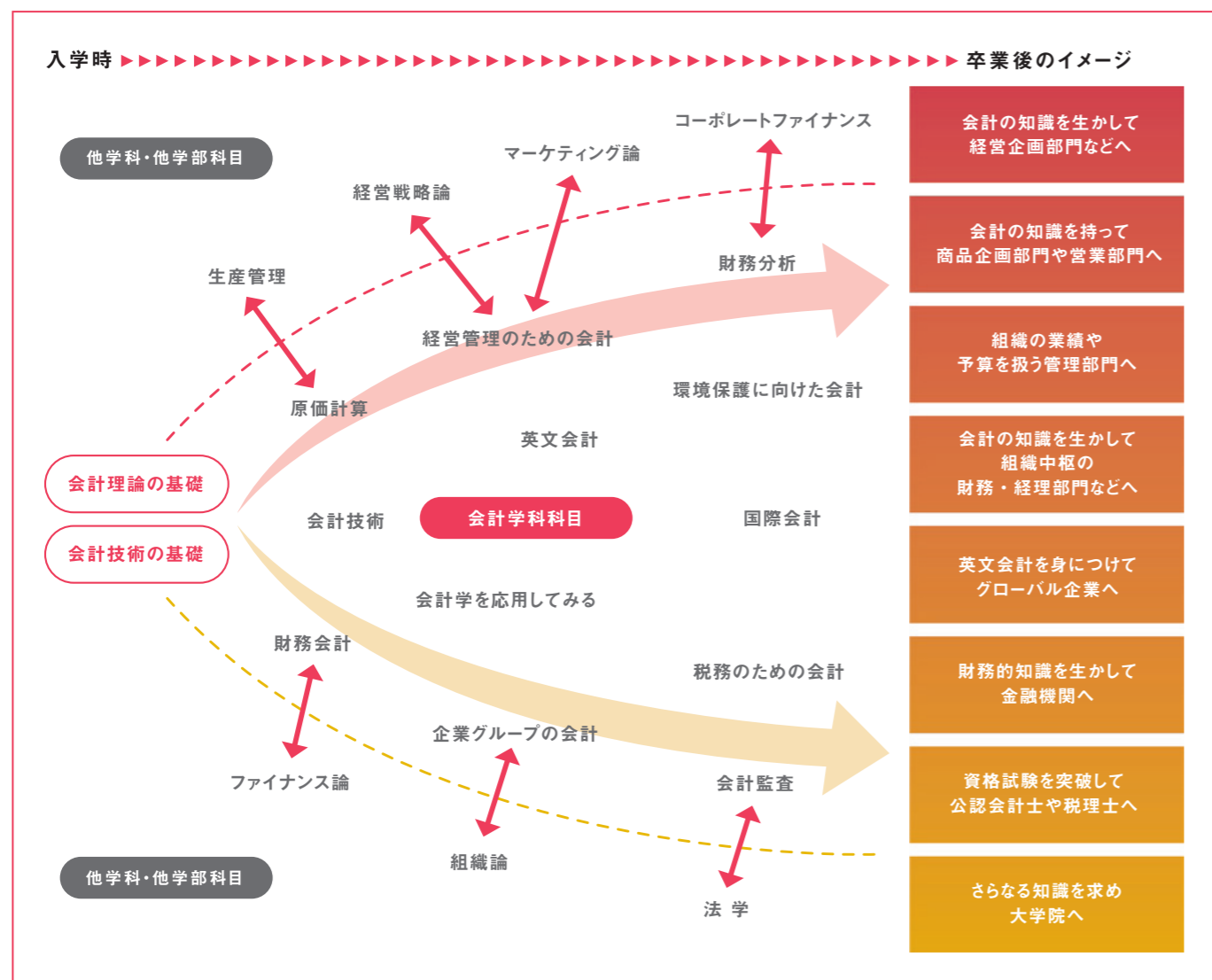
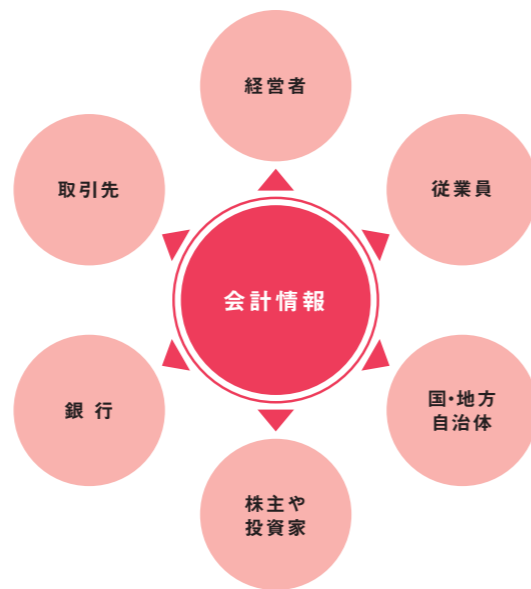
学びの内容

会計学を学ぶということ

皆さんは、「会計学」と聞いて何を思い浮かべますか？ 企業のお金や儲け、また高校のときに簿記を勉強したことのある人ならば、簿記のことを考えるかもしれませんね。

会計学は、おもに企業（株式会社）を対象にしています。企業では日々、さまざまな経済活動が行われています。会計は、このような活動を金額でとらえて集計し、企業のお金や財産の状態（財政状態）がどうなのか、あるいは儲かっているのか、損しているのか（経営成績）についての情報など（会計情報）を利害関係のある人々に報告することを目的としています。さらに会計は、利害関係のある人たちの判断や意思決定を誤らせないことに役立っているのです。

会計学はビジネスに直結する学問です。専門職のみならず、企業の経営企画部門、財務・経理部門、また営業部門などで働く際にも会計学があれば大いに役立ちます。



将来の進路

会計学の知識を生かして
さまざまな業界で活躍が可能です

会計の知識と技能は各種企業や公的機関などでも求められます

会計学の知識があれば、企業の経営成績や財政状況などから企業の実像を正しく把握できます。そういった会計学の知識をもとにした分析データや数字をベースに、マーケティング・プランや企業戦略を策定し、一般企業の幅広い分野で活躍できる人材を育成します。会計学から、経営・マネジメントに関わる科目まで幅広い科目を開講しています。

- 銀行・信用金庫
証券・保険会社
企業の経理・財務部門
企業の製造・販売・購買部門
中学校・高校の教員
会計ソフトウェア開発
公務員 など

公認会計士・税理士など、難関資格を取得。会計の専門家として活躍します

企業会計の理論と実践力を身につけ、公認会計士や税理士をめざす学生も少なくありません。そのため、会計学科では、会計士試験・税理士試験にも対応したカリキュラムを用意しています。学生一人ひとりをきめ細かくサポートし、難関資格突破を支援しています。

- 公認会計士
税理士
国税専門官
ファイナンシャルプランナー
証券アナリスト
日商簿記検定1級
米国公認会計士 など

OB・OGメッセージ

PwC税理士法人大阪事務所 勤務

学生時代に勉強したことを実務に落とし込むことがおもしろいです



井上 景汰さん [2021年3月卒業] 大阪府立桜宮高校出身

事業承継支援を中心に組織再編・財団法人コンサルティング、相続対策、国際資産税サービス、資本政策その他法人税・消費税などの申告など幅広い業務を行っています。学生時代に勉強したことを実務に落とし込むというのが難しくもありおもしろいところです。クライアントから信頼を得るために税法などもわかりやすく伝えられるように理解しなければなりませんし、やるべきことは山積みです。自分の現状に満足することなく努力していきます。

サッポロビール株式会社 勤務

学生時代に学んだ幅広い会計の知識が企業の事業方針に対応する管理会計に役立っています



安部 菜々美さん [2024年3月卒業] 大阪府・追手門学院高校出身

ビール事業を中心に地区本部の採算管理のサポート・決算業務・予算策定を行っています。各地区本部の採算管理は規模が大きく責任も重い分、やりがいを感じています。採算管理には地区特性の最新情報が必要になります。担当者との密なコミュニケーションが求められる点が経理業務のイメージと異なり、非常におもしろいと感じています。また、企業の事業方針に対応できる柔軟な管理会計が求められるなかで、学生時代に学んだ幅広い会計知識が役立っています。

明石市役所 勤務

身につけた論理的思考を業務に生かすことができている

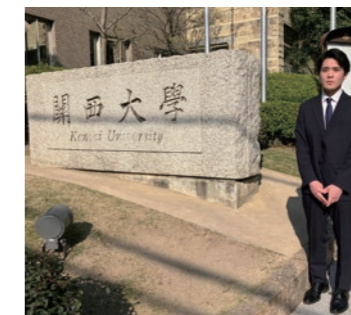


橘高 眞綾さん [2022年3月卒業] 兵庫県・甲南女子高校出身

介護保険に関する仕事をしています。介護保険は、介護が必要となった方が地域で安心して暮らすための制度で、自立した生活に向けてご自身の身体状況や環境にあったサービスを利用できるように支援することにやりがいを感じています。公務員は、職務を遂行するにあたって法令に従わなければならないので、法的根拠を押さえた上での対応が必要となります。その際、在学中に会計学科の講義で学んだ正確な情報を調べる力や、根拠をもった論理的思考が役に立っています。

関西大学会計専門職大学院 進学

基礎を大切に！ 学び続けた先に成功が待つ



下花 綜一朗さん [2023年3月卒業] 広島県立広島国泰寺高校出身

大学在学中に会計学・監査論・企業法に関する基礎的な内容を幅広く学ぶことができたおかげで、大学院ではその知識をより深めたり、実践的な内容を学ぶことができます。日々の勉強を重ねた結果、公認会計士試験の論文式試験に無事合格することができました。今後も引き続き会計のプロフェッショナルとしての学びを深めていきたいと思っています。

研究室紹介

ビジネスに直結した学問、会計学を学び新しい時代の会計のエキスパートをめざす

経営戦略の策定や中長期計画の立案の基礎となる財務諸表などの資料を作成するための会計学は、現代の企業経営において重要な役割を担っています。「会計を理解せずして経営はできない」と言われるほど重要な会計学をしっかりと身につけていきます。

経営分析論

[現実のデータを分析し、企業の経営成績を評価するスキルを習得]

日本企業の経営分析を通じ、企業活動の状況をお金の観点から評価します。企業活動についての深い理解は実社会の動向を理解することにもつながり、ここに経営分析のおもしろさがあります。

井上 謙仁 准教授

濱中 蒔人 さん [3年]

財務会計論 -Financial Marketing-

[企業会計の背景を学びながら、社会人としての素養を身につける]

「会計は人と人の信頼関係を築く仕事である」というテーマに基づき、企業会計をファイナンシャル・マーケティングととらえ、上場企業の有価証券報告書の開示内容を研究し、ゼミ生のキャリアや資格取得に役立つ指導を行っています。

浦崎 直浩 教授

惣田 海斗 さん [3年]

国際会計 -公認会計士の素養を身につける-

[経済のグローバル化に伴い注目される世界共通の会計ルールを研究]

会計が企業経営とどう関係するかを学び、点と点が線になることで会計のおもしろさを実感します。日本の会計基準と国際会計基準を研究し、自立的にプロジェクトを進めながら会計実務への興味を深めます。

川原 尚子 教授

原 凜和 さん [3年]

会計データ分析

[データを収集し統計ソフトで企業内部の意思決定を解き明かす]

会計データを分析し、企業の実態を多角的に明らかにします。定量的な分析に必要な統計学や、定性的な分析方法について身につけることで、意外な発見や優良企業を見つけることができます。

北田 智久 准教授

高井 翔史 さん [3年]

現代企業の管理会計

[企業の競争力を高める管理会計の仕組みにクローズアップ]

企業経営のプロセスにおいて、経営戦略や計画を策定し、実行に向けて組織や人を動かしていくための会計情報の活用方法について学びます。議論しながら相互に刺激し合えるように進めます。

島 吉伸 教授

岡林 和貴 さん [3年]

企業ガバナンスと法務 -企業を取り巻く法律問題-

[企業に関わる法的問題について、ディベートを通して学ぶ]

株式会社を法的側面から取り上げ、重要な事件と判決についてゼミ生全員でディベートを行います。その他に企業買収や金融など、企業法務に関わる内容も付随して学びます。

千手 崇史 准教授

次井 梨乃 さん [3年]

財務会計および監査論

[会計情報を分析し、その信頼性を確保する仕組みについて考える]

財務会計の基本的な理論と監査論について取り扱います。会計学だけでなく経営知識についても幅広く身につけられるゼミで、公認会計士や税理士をめざす学生も多く、勉強に対するモチベーションも高まります。

高原 利栄子 教授

荒堀 琴音 さん [3年]

財務会計論 -会計専門職志望者のための会計-

[会計のプロフェッショナルをめざす学生が集結]

公認会計士や税理士などの「会計のプロ」を志望する学生が多い研究室です。そのため資格試験に合わせたカリキュラムを設定。簿記・会計の問題演習のほか、広範な会計基準の研究や実践的な会計処理能力の向上もめざします。

戸田 統久 准教授

三隅 翔己 さん [3年]

管理会計論

[経営における会計情報の役割を知り、企業の意思決定を読み取る]

利益って何？売上高って何？といった基本的な疑問から会計を学び、徐々に発展させて企業経営における会計情報の役割を研究します。会計情報から企業の意思決定や行動を読み取る力を身につけることをめざします。

安酸 建二 教授

佐藤 有起 さん [3年]

企業分析

[データという裏付けを持って自身の主張を展開する力を習得]

会計情報のデータ分析を通じて企業経営を理解し、自分の興味関心と社会問題を結びつけた問いの設定から考察、結果の伝達方法までを学びます。分析結果の裏付けを持つことで、数字の視点から経営を評価できる力を養います。

吉田 政之 准教授

森下 湧晟 さん [3年]

理論簿記学

[常識を覆す新たな視点を持ち、従来の利益概念の問題点を解明]

簿記の基本である仕訳を深く理解するため、「ルールの意義」や「ケースごとの会計処理方法」を学んでいます。定期的な発表の場があり、プレゼンテーションや資料作成のスキルも向上しました。

和田 博志 教授

奥村 悠吾 さん [3年]

制度会計

[経済状況や政治によって変化する制度会計を研究]

まずは日本の会計ルールを理解した上で、海外の制度との違いや影響について議論・研究します。時代によって変化する制度会計を知ることで、企業業績や財務状況の見え方の違いも理解できるようになります。

渡邊 宏美 准教授

牧野 智貴 さん [3年]

公認会計士試験短答式 現役合格者体験談

不合格を経験し何事にも真剣に取り組むことが重要だと気づきました



小倉 大侑 さん
会計学科 [4年]

公認会計士の資格取得をめざした当初は、授業の進行に合わせて答案練習をこなせば合格するだろうと安易に考えていました。しかし、一度目の短答式試験に不合格となり、自分の認識の甘さを痛感。この経験を機に、落ちた原因を分析し、週70時間以上の勉強時間を確保して取り組んだ結果、無事合格することができ、何事にも真剣に取り組む姿勢の大切さを改めて実感しました。次の論文式試験は一発合格できるよう日々努力を続けています。

- 日商簿記検定：2級 2021年11月合格
- 公認会計士短答式試験：2023年12月合格

自己理解を深め、モチベーションを維持しながら日々努力しました



前田 拓真 さん
会計学科 [4年]

公認会計士に憧れがあり、幅広いキャリアを築くために資格取得をめざしました。いざ試験に挑むとなるとモチベーション維持が難しく、最適な睡眠時間の確保や小さな目標を設定するなど、自己理解を深めながら集中力を高めて過ごすことを心がけました。また、IAPでは自身の弱点を把握でき、日々の勉強を通じて成長を実感しました。今後は会計士試験を突破し、周囲から慕われ尊敬される公認会計士になれるよう最善を尽くしたいと思います。

- 日商簿記検定：2級 2021年3月合格
- 公認会計士短答式試験：2023年12月合格

卒業論文のテーマ例

- ▶ 概念フレームワークの意義と課題
- ▶ 公益法人会計の特徴と課題
- ▶ リース取引に関する会計基準のIFRS及び公開草案との比較検討
- ▶ 自動車業界の利益調整についての実証研究
- ▶ テンバガー(10倍株企業)の財務諸表分析
- ▶ Jリーグの順位と企業業績の関係
- ▶ 証券会社の取引手数料無料化に対する株価反応分析
- ▶ 近年のコスト・マネジメントに関する文献研究
- ▶ 銀行預金と暗号資産における誤取引の法的問題 -民法478条の適用可能性を巡って-
- ▶ 監査の実効性と社外監査役の専門性

※研究室は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。



小川 颯太さん キャリア・マネジメント学科 [3年]
兵庫県立宝塚東高校出身

「人間理解」を柱に、大切な経営資源である人材のマネジメントを学ぶ

企業が経営戦略を展開し、実現させるには、経営資源である人材を適切にマネジメントし、その人自身のキャリアを自律的に形成させる必要があります。キャリア・マネジメント学科では、人のキャリアを組織のなかで生かすことのできる、人材マネジメントのプロフェッショナルを育成。「人間理解」を教育の柱に、人間の考え方や行動を十分に理解したうえでビジネスを学びます。人的資源の管理に関する考え方、理論、手法の修得を目的に、心理学をベースにしたカリキュラムを編成。また、人間に関するさまざまな学問領域を対象とした学びが必要なことから、経営学をはじめ、経済学、法律学、社会学、統計学、心理学など、総合大学のメリットを生かした多彩な講義科目を網羅しています。

小川さんの時間割 (1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1			コンピュータ概論	経営学A	
2		オーラルイングリッシュ1A	ドイツ語総合1		近大ゼミ
3		特殊講義A	思考の技術		コミュニケーション基礎
4		英語1GA			英語1RA
5					情報処理基礎
オンデマンド (動画配信)	現代の社会論 / キャリアデザイン				

目標とする資格・検定

- 社会保険労務士 ■ 中小企業診断士 ■ 職業訓練指導員免許 ■ 司書 ■ 産業カウンセラー
- キャリア・コンサルタント ■ キャリア・カウンセラー ■ 経営学検定 など

多面的な視点から、多角的にキャリアを理解するための教育システム

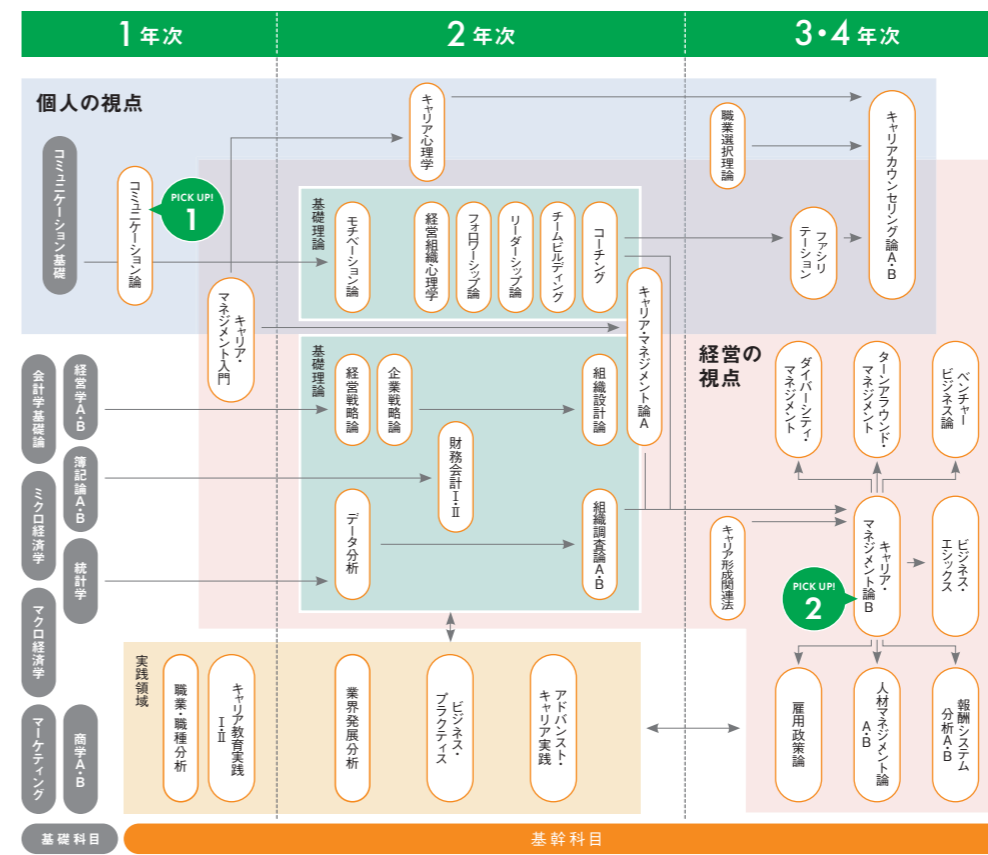
人材マネジメントを学ぶには、まず自分自身をよく知り、働くことの意味を考える必要があります。多種多様な適性検査で自己を客観的に分析し、キャリアについての理解を深め、理論とともに企業で活躍する方々から各分野の現状を学習。また、ビジネスサーベイ (調査) やケーススタディ、ディベートなどを取り入れ、実践に即した能力を養います。さらに、TOEIC・TOEFLに重点を置き、世界に通用する英語能力の目標スコアの達成をめざすなど、ビジネス社会に必須の英語力を習得します。キャリア・コンサルタントや社会保険労務士など、キャリアに関する国家資格取得のためのサポートも充実。時代が要請する人材マネジメントのスキルを磨きます。

カリキュラム

人のキャリアを組織のなかでどう生かすか、求められる人材マネジメントのスキルを磨く

幅広い分野を対象とした横断的かつ学際的な学習を実現するために、総合大学のメリットを生かし、経営学をはじめ、経済学、法律学、心理学、社会学、統計学など、多彩な科目を設置。企業現場で、学習成果を実践力に高める就業体験にも力を注いでいます。理論と実践を学び、人材マネジメントの知識とスキルを有する人材を育てます。

基礎から積み上げて、知識の理解と定着を図り、段階的に学習できるのが、この学科のカリキュラムの特徴です。



PICK UP! 1
コミュニケーション論
現代社会のさまざまな出来事を社会学の視点から読み解く
自己と他者の理解を深めることが大切です。多様化が進み、今後ますます異文化理解が重要になってくると思います。講義では主に異文化コミュニケーションを学んでいきます。
▶ 峰滝 和典 教授

PICK UP! 2
キャリア・マネジメント論B
実際の企業活動や人の働き方を多面的に理解理論を通して考えることのおもしろさを学びます
個人のキャリア・デザインと組織からのキャリア開発の総合作用としてキャリア・マネジメントをとらえ、企業の具体的な事例を通して、学びを深めていきます。
▶ 西尾 久美子 教授

※カリキュラムは2025年度のものであり、2026年度は変更になる可能性があります。

TOPICS

産学連携プロジェクト

企業コラボを通じて実学教育を実現

松本ゼミでは価値共創マーケティングをテーマとして、さまざまな企業とコラボレーションし、顧客価値を創造しています。今年度は、食品、化粧品、日用品メーカーおよび商社などとともに、商品開発やプロモーションに取り組みました。食品メーカーとは大手スーパーに置かれる洋菓子の商品開発を行いました。また日用品メーカーとは、20代をターゲットとした歯磨き粉を開発、販売しました。全てのプロジェクトは実務経験豊富な教員の指導のもと、学生主体で企画、運営し、企業経営者や幹部へのプレゼンテーションを通じて、実践に即した能力を養っています。



学びの内容

なぜ、キャリア・マネジメントが現代に必要なか？

日本の多くの企業は、より優秀な人材を獲得し、少人数で最大限の業績を上げることを目標にしています。また、日本人のライフスタイルの変化、晩婚化、女性の社会進出、人々の価値観の多様化により、長い人生のなかにおける職業の意味合いを深く考えたり、自分の個性や能力・適性に合った職業を見つけようとする人々が多くなっています。キャリア・マネジメント学科では、そのような時代の要請する、現代の日本企業のマネジメント課題と、そこで働く人々のキャリア形成の両面を中心に学習します。

◎キャリア・マネジメント学科で主に学習すること

人材マネジメント	報酬制度
企業の戦略達成や競争力維持のために、人材をいかに成長させ活用するかを学びます	働く意欲のインセンティブとなる賃金・給料の決め方や、賞与、退職金、福利厚生など
キャリア形成	能力開発
職業、職種、職業観、職業意識、キャリアパス	社員の能力を高めるOJT、Off-JT、自己啓発など
雇用管理	リーダーシップ
採用、配置、人事異動、退職や、ストレスなどのメンタルヘルス対策	変革を推し進めるリーダーシップと、組織を管理し運営するマネジメントは、組織を動かすためにどちらも不可欠です
労働関連法規	モチベーション
労働時間、有給休暇、解雇、労働者を守る法律を学びます	目標を達成するためのやる気を引き出す方法
人事評価	就業体験
社員のやる気や能力を高めるための公正な人事評価とは	企業で実習を行い、職業意識・職業理解を深めます

キャリア・マネジメントのキーワード

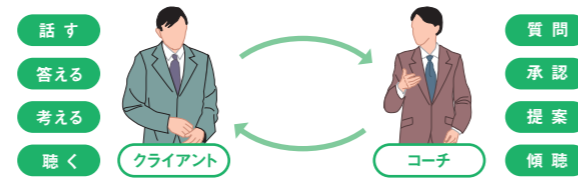
●チームビルディング 李超 准教授

これからの社会ではAI（人工知能）の進展により、事務的な仕事だけではなく、一部の高度な専門の仕事もAIに代替されると言われています。AIに代替されない人間しかできない仕事は、人間の感性や抽象的なアイデアを生かした創造的な仕事です。創造的な仕事を生み出すチームを作るためには、個々のメンバーがチーム目標を明確に共有し、相互に刺激し合い、アイデアを創出し、ともに成長し合って相乗効果を最大限に発揮する能力やスキルが求められます。この科目では、新しい時代に対応できるチームワークのあり方、コミュニケーションやリーダーシップの仕方、良いチーム作りについて学修します。



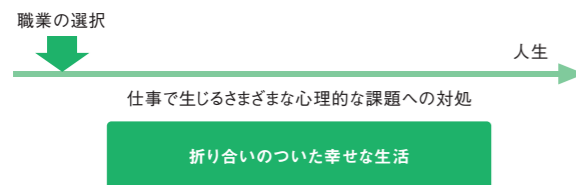
●コーチング 山下京 准教授
●ファシリテーション

企業では、組織としてチームワークを発揮し、集団で成果を上げることと、各個人が持っている能力を開発したり高めたりすることが重要です。コーチングとは、相手（クライアントといいます）の可能性を引き出し、自発的な行動を促進するコミュニケーションの技法です。また、ファシリテーションとは、会議やミーティングにおいて、議論を活性化したり、話の流れの整理を行うことで結論や合意形成に導いたり、アイデアを生み出したりする技術です。会議の参加者に共通の目的意識を持たせる、仲間意識を持って主体的に参加させる働きかけについても学習します。



●キャリア心理学 谷口智彦 教授
●職業選択理論

キャリアは仕事と関わっていく人生そのものを意味します。「キャリア心理学」とは、そうした仕事人生で生じる心理的な問題、たとえば成功や満足感、ストレス、上司や先輩（メンター）との関わりで生じる問題などを学ぶ科目です。「職業選択理論」では、職業を選ぶ際の意思決定の方法やプロセス、とらわれやすい先入観、自己分析や企業分析など自分に合った仕事を決めていくための体系的な道筋について学びます。仕事とうまく折り合いをつけ、幸せな生活を送るためには、こうした心理的な課題について幅広く学習することが重要です。



●健康心理学 杉浦仁美 准教授

近年、長時間労働や過労死が問題視されるなかで、個人だけでなく、企業にもメンタルヘルス対策が求められています。「健康」とは、単に肉体的・精神的に病気がない状態を示すだけではありません。満足感や幸福感を感じながら、充実した社会生活を送っている状態が望まれます。この科目では、ウェル・ビーイング（身体的・心理的・社会的に満たされた状態）をめざし、ストレスのメカニズムやマネジメントの仕方、生き生きと働くための考え方やアプローチの仕方を学びます。



TOPICS

独自の就業体験

キャリア・マネジメント学科では、1年次から就業体験を開講しています。就業体験を通して、将来設計、大学生活の目標設定、学ぶ意欲を促進させます。

キャリア教育実践 I・II

「キャリア教育実践I・II」は、1年次から履修できる科目です。初年次から、社会人のキャリアや社会の仕組みを学び、「働く」を体感することができます。さらに、将来に向けて自ら考えはじめ、職業選択の幅を広げる機会となります。

授業

グループディスカッション

社会人・先輩学生からのアドバイス

就業体験

履修生の声

「さまざまな方の話しを聞くことで傾聴力やコミュニケーション力、プレゼンテーション力を養うことができたので、授業のなかでの発表などで伸ばしていきたい」

アドバンスト・キャリア実践

「アドバンスト・キャリア実践」は、2年次から履修できる科目です。上級コースの就業体験として、職種についての体験学習や企画・提案を行うなど、仕事について深く学ぶことができます。さらに、社会人基礎力を高め、職業選択の準備を行う機会となります。

授業

就業体験

履修生の声

「異なる意見を聞くことの大切さや、新しい視点を取り入れることが創造力を鍛えることを学んだので、今後の就職活動、日常生活でも生かしていきたい」

研究室紹介

キャリアとマネジメントに関する2つの学問を「人」というキーワードで結びます

企業のあり方は、そのまま働く人々を取り巻く環境となります。激動の時代の今、企業が直面するさまざまな問題を改善へと導くために、個人や企業などが取り組むべきテーマに挑みます。

キャリアと企業の研究 -組織、個人、自身のキャリアを学び-

企業と連携して活動し、組織の仕組みや多様なキャリアを体感

キャリア=仕事ととらえがちですが、個人が生涯に経験する役割なども意味に含まれ、生涯にわたって考えていくテーマです。ゼミでは、企業と連携して「キャリアや組織の課題」を学生視点で提案するプロジェクトを行っています。

岩井 貴美 准教授

内野 智世 さん [3年] 大阪府・近畿大学附属高校出身



経営戦略論 -論理的思考力を養うために-

経営戦略論を学び、戦略的思考と経営現象を見る目を養う

経営学のモノの見方・考え方を身につけ、戦略的思考と経営現象を見る目を養うことが目的。専門書をきちんと読み、分析することに重点を置いています。

上小城 伸幸 准教授

福田 誉幸 さん [3年] 奈良県立奈良北高校出身



社会心理学

「集団の一員であること」をキーワードに、個人・集団・組織を考える

このゼミでは、集団における個人、また効果的な集団・組織のあり方を考えるための専門知識と独創的な発想力を身につけます。自ら興味のあるテーマを見つけ、研究を進める能動的な学修スタイルを重視しています。

杉浦 仁美 准教授

南坂 大輔 さん [3年] 大阪府・近畿大学附属高校出身



経営行動論 -組織キャリアと心理-

企業や組織で生じる事象を心理的な視点から研究

企業や組織において人と関わることは避けて通ることができません。心理的な視点からの研究は、人生をより良くするための重要な視点です。直接自分と関係することとして学べる点が面白く感じます。

谷口 智彦 教授

高野 樹香 さん [3年] 大阪府立旭高校出身



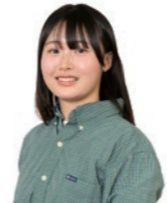
ビジネス倫理論

倫理学の視点から経営学を考察するビジネス倫理の研究

ビジネス倫理論は企業の不祥事を防ぐ倫理的な運営をめざす学問です。企業の改善が安全・安心な生活につながると考え、社会で問題になっている主題について少人数で深く議論し、より良い社会の実現を学びます。

中谷 常二 教授

仲村 珠莉 さん [3年] 兵庫県立鳴尾高校出身



組織行動論 -理論と実践をつなぐ-

モチベーションやリーダーシップなどについて考える

組織行動論は、組織のなかの人間行動に関することを扱う分野です。興味や関心がある著名な経営者を取り上げ、その生涯や経営行動を分析するといったテーマでグループ研究を行っています。

西尾 久美子 教授

亀田 凜太郎 さん [3年] 三重県立津東高校出身



経営情報管理研究室

企業内におけるコンピュータの有効な活用法について学ぶ

プログラミング実習を行い、コンピュータの活用や企業経営の意思決定支援を研究しています。マネジメントゲームを利用した教育では、学生が模擬的に企業経営を体験できる仕組みを開発しています。

羽藤 憲一 教授

藤田 理瑚 さん [3年] 大阪府立津東高校出身



企業成長分析 -イノベーションの創出に向けて-

企業を訪問して新製品の開発へ。ものづくりの喜びを味わう

企業が成長するために必要な要件を検討し、グループごとに事例研究に着手。その内容は新事業提案や新製品開発などで、中小企業を訪問しPRビデオの制作も行います。

文能 照之 教授

加地 琴音 さん [3年] 兵庫県立三田祥雲館高校出身



ダイバーシティ・マネジメント

「人材多様性時代の人事管理や職場マネジメント」のあるべき姿を探る

ゼミでは「自律」と「主体」をテーマにしています。仲間と学びの輪を広げ、ダイバーシティ・マネジメントを通じて将来の課題を先取りし、理想の組織像や自身の価値観に合う組織を見極める力を磨きます。

松原 光代 准教授

荒木 萌夏 さん [3年] 大阪府・常翔学園高校出身



価値共創マーケティング

産学官連携による実学を通して課題解決力を身につける

「共創」をテーマに産学官連携で課題解決型学習に取り組んでいます。食品、化粧品、文具などの多くのメーカー、商社と連携を組み、学生目線で企画・検討・商品化を実現。「実学」を通じて理解を深めます。

松本 誠一 准教授

米田 唯乃 さん [3年] 大阪府立桜塚高校出身



コミュニケーション論

フィールドワークと講義でコミュニケーション能力を向上

応用情報科学の観点からコミュニケーションを学び、東大阪市内の文化財に関するPR活動も行っています。表情認識技術を習得し、データ・サイエンスの基礎知識も身につけます。

峰滝 和典 教授

筒井 莉子 さん [3年] 大阪府・大阪産業大学附属高校出身



組織行動の心理的研究

社会での問題解決に役立つ知識を得て、それぞれのテーマを深める

仕事へのモチベーションやリーダーシップ、仕事意識などを中心に研究しています。演習では、組織調査の知識や方法論を習得して実社会での問題解決に役立てることをめざしています。

山下 京 准教授

中野 輝莉 さん [3年] 大阪府立港高校出身



良い組織づくりとリーダーシップ

企業訪問や他大学との交流などで「チームづくり」を体験

良い組織の条件やダイバーシティ活用、働きがい、リーダーの役割、Z世代が求める組織のコミュニケーションなど現代の課題に対して、多様な調査方法を使って、より実践的な課題解決を学びます。

李 超 准教授

川涯 駿之介 さん [3年] 静岡県・静岡市立高校出身



TOPICS 特殊講義L (ワーク・ライフ・バランス論)

キャリア形成の過程で生じるさまざまなライフイベントの対応策を知る

「ワーク・ライフ・バランス(WLB)」とは、仕事上の責任を果たそうとする一方で、仕事以外の責任や取り組みたいこと(子育て、介護、自己啓発、地域貢献活動をはじめとするボランティア活動など)や、取り組む必要があることに取り組め、仕事との両立が可能状態にあることを言います。どちらかを二者択一せざるを得なかった社会から、WLBを可能にするために企業などが社会がどのように変革に取り組んでいるかを理解してもらった講義です。



さまざまなテーマを、事例を踏まえて考える

卒業論文のテーマ例

- Z世代にとって効果的なリーダーシップとは
中小企業における理想的なフォロワーの育成
プロ野球監督のエンパワーメント・リーダーシップ
キャリアの転機に関する考察-専門学校再進学への選択-
日本の働き方改革とワークライフバランス
パーソナリティとチーム作り
身近なロールモデルの多さと将来のキャリアイメージとの関連
組織のサブリダーに求められる役割や適性についての研究
企業の採用活動におけるSNSの効果的な運用方法
地元以外で働く子育てママに必要なソーシャルサポートについて
職場のコミュニケーションにおけるユーモアの重要性

※研究室は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

将来の自分のキャリアに必ず役に立つ 多彩な課外講座のラインナップ

資格は、就職はもちろん将来の可能性を広げるために役立ちます。
経営学部では、課外講座などの資格取得支援講座を開講し、資格を取得できるようバックアップ。
通関士、公認会計士、税理士などの難関国家試験合格者も多く輩出しています。

課外講座

開講講座

基本情報技術者試験対策講座

コンピュータの仕組みやネットワーク技術を身につける

ITパスポート試験対策講座

情報システムの開発能力を身につける

MOS(Microsoft Office Specialist)対策講座

Word、Excel、PowerPointの短期習得

FP技能検定試験対策講座

資産運用のスペシャリストをめざす

旅行業務取扱管理者試験対策講座

旅行業のなかでも最も重要な資格取得

TOEFL講座

海外留学

TOEIC講座

英語力をトータルに高める

教員採用試験対策講座

教員採用試験の合格

通関士試験対策講座

貿易業界唯一の国家資格取得

公務員試験対策講座

公務員(国家・地方)試験突破

公務員試験対策講座(警察・消防)

公務員(警察・消防)試験突破

司法書士試験対策講座

司法書士試験の合格

社会保険労務士試験対策講座

労務関係の専門家をめざす

税理士試験対策講座

税務のプロフェッショナルをめざす

簿記検定対策講座(2級・3級)

あらゆる職種に役立つ簿記資格

行政書士試験対策講座

法律系の登竜門、行政書士試験の合格

宅地建物取引士試験対策講座

不動産・建設業界でニーズの高い資格取得

色彩能力検定試験対策講座(2級・3級)

色彩の知識を生かす

就職試験対策講座

希望する企業の内定獲得をめざす

マスコミ試験対策講座

業界知識の修得と試験対策

秘書技能試験対策講座(2級・3級)

面接に役立つ職務知識・マナーの習得

教員採用試験対策

教員採用試験に近畿大学全体で毎年約200名が合格

近畿大学には独自の教職教育部があり、18名の専任教員が教員養成を行っています。近年は全学部で小・中・高校の教員採用試験に多数の学生が合格しています。経営学部では、中学校の社会、高校の公民・商業の教員免許が取得できます。また在学中に通信教育を利用して、小学校教諭の免許も取得できます。*

※本学の学費に加えて提携大学での履修料などが別途必要になります。

教員採用試験では筆答試験、面接試験、模擬授業、論文などが実施されており、合格するためには早い時期からの取り組みが必要です。近畿大学では年間を通して各試験の対策講座を実施するなど、教職教育部と各学部が連携して学生を全力でサポートし、高い競争率を勝ち抜く力を養っています。

IT関連資格

- 情報処理技能検定 ■ 応用情報技術者 ■ ITパスポート
- MOS(Microsoft Office Specialist)

パソコンを使った資料作成や表計算などの実技については「MOS(Microsoft Office Specialist)検定」があり、経営学部で実施する同検定の対策講座を受講した多くの学生が合格しています。一方、ITの知識については、情報通信分野の国家試験である「ITパスポート試験」への人気が高まっています。ITパスポート試験は情報通信に関するいわゆる「理系」の知識だけではなく、経営学部で学ぶ「文系」の知識も求められます。エンジニアなど情報系の進路を希望する学生は「基本情報技術者試験」、さらに高度な知識が求められる「応用情報技術者試験」に挑戦し、大学での学習成果としてこれら資格の取得という目標を立てるのも良いでしょう。



【資格合格者】
(左から)MOS Excel 2019 Expert:野間 悠輔さん[経営学科 3年]、ITパスポート:野村 保旗さん[経営学科 3年]、情報処理技能検定、MOS Specialist Word/Excel、MOS Expert Word/Excel、日本語ワープロ検定:子田 結希代さん[会計学科 4年]、ITパスポート:浅川 慧空さん[経営学科 3年]

税理士試験科目合格・日商簿記検定1級

税理士は、企業や個人の納税のサポートや必要な書類の作成だけでなく、経営コンサルティングも行うことができます。税理士試験は、会計学の2科目と税法の3科目の5科目がありますが、科目ごとに合格が可能です。以前は、受験資格に「大学3年次以上であること」と「法学または経済学に属する科目を履修していること」が求められていました。また高校生や大学1・2年生が受験する場合は、日商簿記検定1級合格などの受験資格要件を満たす必要がありました。しかし、税理士法の改正によって、会計学の科目については受験資格要件が撤廃されました。したがって、大学在学中に合格することができるチャンスが広がった資格といえます。



【資格合格者】
辺見正和さん[会計学科 4年]

旅程管理主任者

旅程管理主任者の資格がなければ、バック旅行の添乗業務に従事することはできません。国内旅行のみに添乗できる資格と海外と国内旅行の両方ができる2種類の資格があります。

ツアーを安全かつスムーズに進めるため、さまざまな観光施設や交通機関と交渉を行うなど、旅行者にとって最高の旅になるよう努めなければならないので、旅行業法・地理・歴史・外国語まで多様な能力が必要となります。資格講座では、このような専門知識に加え、添乗実務などを幅広く学習し、筆記試験合格後には添乗業務の実習を行い資格が取得できます。



【資格合格者】
(後列左から)吉田椋さん[商学科 3年]、秋田彩人さん[商学科 3年]、宮下智貴さん[経営学科 3年]、(前列左から)中尾七海さん[経営学科 3年]、金相俊教授、中野芹香さん[商学科 3年]

FP技能士

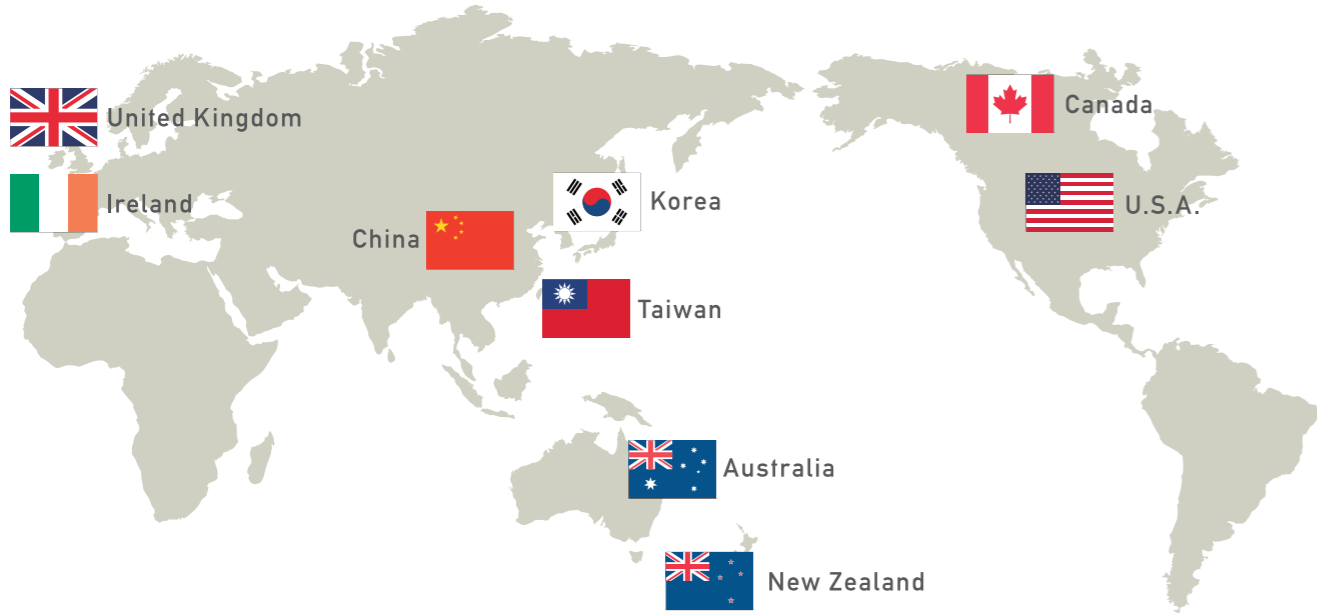
顧客のライフプランやニーズに合わせた貯蓄、投資、保険、税務、不動産、相続・事業承継などについてのプランを立案し、アドバイスを行う、資産相談に関する専門家がFP(ファイナンシャルプランナー)です。FP技能検定に合格すると、FP技能士の国家資格を取得できます。銀行や保険会社、証券会社といった金融に携わる職業の方だけではなく、最近では大学生や高校生、主婦などが、就職や転職のためにFP技能士の資格を取得しています。



【資格合格者】
(左から)佐々木涼さん[経営学科 4年]、前原涼太さん[会計学科 4年]、藤田倫太さん[商学科 4年]

留学を通して、生きた語学力を養い、自分を磨く

今やビジネスの世界はグローバル。経営などの専門知識だけでなく、語学力も必須です。そこで、近畿大学では語学教育に力を入れるだけでなく、多彩な留学制度を実施。生きた語学力を身につけるとともに、グローバルな視点、国際的なビジネスセンスなどを磨けるようバックアップしています。



近畿大学の国際交流プログラム ※現地の情勢などにより変更または中止になる場合があります。

短期語学研修

実施大学 ※2024年度実績

夏期または春期休暇で伸ばす、実践的な語学力。ホームステイなどの学外プログラムも豊富です。

夏期や春期休暇を利用した、約3~4週間の短期海外留学制度。海外の大学で行われる講義やディスカッションへの参加を通して、実践的な語学力を修得します。語学力レベルが初級の方でも安心して海外の大学で学べる環境を整えています。

Table with columns for countries (Canada, Australia, Korea, U.S.A., Taiwan, New Zealand, etc.) and university names.

1または2学期で確かな実力を身につける長期留学。

単位の認定により、4年間での卒業が可能です。

本学による審査を経て、交換・派遣・認定留学をした場合、留学期間が本学での修業年限に算入され、専門分野に応じた科目が単位認定されます。また、本学から奨励金を給付します。留学可能な時期や単位認定の範囲は、各学部のカリキュラムに応じて異なります。

交換・派遣留学 …… 近畿大学が交換・派遣留学先として指定する大学へ留学し、専門分野を学びます。認定留学 …… 近畿大学が交換・派遣留学先として指定していない大学へ留学し、専門分野を学びます。

Table listing exchange and dispatch universities across various countries including USA, Canada, France, Germany, etc.

2025年2月時点

企業経営の現場で活用できる実践的な専門知識を養成

商学、経営学、ITビジネス、会計学、キャリア・マネジメント学、スポーツマネジメントの6つの分野のうち、いずれかの分野に軸足を置いて専門的に研究するとともに、経営学部と連動して企業経営の現場で活躍されている専門経営者や国内外の著名な研究者を招聘し、企業経営に関する実践的な講義や講演も行っています。

商学研究科 ●博士前期課程 ●博士後期課程

大学院商学研究科には、博士前期課程と博士後期課程が設置されています。博士前期課程では商学、経営学、ITビジネス、会計学、キャリア・マネジメント学、スポーツマネジメントの6つの分野のうち、いずれかの分野に軸足を置いたテーマに応じた研究に取り組み研究遂行能力を養うとともに、実務界・学界で活躍・貢献できる人材の育成を目的に、起業や職業会計士・国税専門官などに必要な能力も養成。実社会に出てから活躍できる力を身につけます。また、学内推薦入学選考では、経営学部の成績優秀者に対して授業料を減免する制度も導入しています。博士後期課程では、研究者に求められるより高度な専門能力と豊かな学識を養う充実した科目を開講しています。

商学関係

現代のビジネス社会や企業に関わるさまざまな現象を総合的に研究。研究分野には企業の市場行動である「マーケティング戦略」と企業環境の「商学関連」があり、流通システム特論や観光マーケティング特論、ロジスティクス特論、観光特論や貿易特論などを開講しています。

経営学関係

「マネジメント」が共通の研究テーマですが、さまざまなアプローチが可能です。本学では、経営資源の管理原則を解明するものと、企業・組織の行動原則を検討するものに大別し、研究を進めています。開講科目は、人的資源管理特論・経営科学特論・産業組織特論など多彩です。

ITビジネス関係

ビジネスにおける情報とその取り扱いが研究対象です。文科系のため、技術の新しい「利用法」の探求をめざします。ITビジネスのプロとしてITを前提とした新しいビジネスモデルの研究、システム設計のプロとして戦略的情報システムの企画・設計・制作の実証的研究などを行います。

会計学関係

社会環境の変化に伴い、会計基準、監査基準も国際化、IT化に対応したものが求められています。この先進的な会計研究の理論から実践までを修得できるカリキュラムを用意。管理会計や簿記、国際会計、会計監査、企業法など会計に関する各領域を体系的に編成しています。

キャリア・マネジメント学関係

経営資源の「ヒト」に特化し、人材の有効活用を図るにはどのようにすれば良いかを研究します。深い人間理解に基づく新しい時代のビジネスの研究といえる学問フィールドです。経営スタッフやキャリアカウンセリングなどを中心に、キャリア形成の理論・実証的研究を進めます。

スポーツマネジメント関係

スポーツ産業の発展とスポーツ文化の振興を研究対象としています。運動行動・健康プロモーション特論を中心に、スポーツ組織などのマネジメント、スポーツプロモーションおよびヘルスプロモーションについて研究を進めます。

実学社会起業イノベーション学位プログラム ●修士課程

2023年4月、起業やイノベーション創生を通じて社会課題を解決する人材の育成を目的に、「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設しました。

このプログラムは、起業経験がある方はもちろん、これから起業を志す方や、NPOやNGOにおいて社会課題の解決をめざす方など幅広く受け入れています。大学院でさらなる知識や経験を深めることで、事業の成長をめざすことができます。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定を通じて、起業に必要な人脈作りもサポートしています。



学生がビジネスのアイデアを発表する様子

TOPICS 経営イノベーション研究所
経営イノベーションの調査・研究を通し経営学の発展に貢献しています
同研究所では、経営学の発展に貢献するため、経営イノベーションに関する調査や研究を実施。その研究成果を継続的に世界へ発信し、近畿大学の国際水準と学問的地位の向上を図っています。また、産業界と連携し、経営イノベーションの実例を教育・研究に取り入れるといった活動にも力を注いでいます。

TOPICS デザイン・クリエイティブ研究所
デザインの力で課題を解決する「高度デザイン人材」を育成
経営学部、文芸学部、情報学部の教員を中心に、専門分野を超えた「オール近大」の組織として研究を進めています。クリエイティブに長けた研究者ネットワークの形成や学生の感性を総動員し、デザインの力による社会課題解決をめざします。経営学部では、企業経営、地域創生におけるデザインの活用を研究する「デザインマネジメントセンター」を中心に、他学部の教員や学生と連携し、企画・運営を行っています。その成果は、学術研究として公表するとともに全学の講義や演習の運営、起業家人材の育成などに反映されています。

奨学金

学びたいという気持ちに応える さまざまな制度が充実

経営学部独自の「在学特待生制度」をはじめ、
入学試験成績優秀特待生(学費免除)制度、近畿大学奨学金など、
各種学費免除や奨学金の制度が用意されています。

奨学金は2025年度入学生のもので、2026年度は変更になる可能性があります。
詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

在学特待生制度 [経営学部独自の制度]

成績優秀者に10万円または20万円を給付

経営学部では2年生以上の成績優秀な学生に奨学金(10万円または20万円)を
給付します。(申請制)

※在学特待生制度は2025年度入学生のもので、2026年度は変更になる可能性があります。
詳細は経営学部ホームページをご参照ください。



在学特待生A(年間10万円給付)の選考基準

学年	修得単位数	修得科目の平均点	TOEIC 得点
2年	36 単位以上	80点以上 (又はGPA2.80以上)	550点以上
3年	72 単位以上		
4年	108 単位以上		

在学特待生B(年間20万円給付)の選考基準

学年	修得単位数	修得科目の平均点	TOEIC 得点
2年	36 単位以上	90点以上 (又はGPA3.50以上)	600点以上
3年	72 単位以上		
4年	108 単位以上		

入学試験の成績優秀者対象特待生制度

入学試験の成績優秀者に4年間の授業料の全額を免除します。(入学後は特待生規程に準じます)

入学試験の得点が上位の受験生は、 学費を減免

経営学部学費等一覧および特待生学費等一覧表(単位:円)			
費目	対象学年	各学科学費	特待生学費
入学金	入学時のみ	250,000	250,000
授業料	1年	1,105,000	免除
	2年	1,125,000	免除
	3年	1,145,000	免除
	4年	1,165,000	免除
学生健保共済会費	毎年	6,500	6,500
入学時納入金		809,000	256,500
年間納入金	初年度	1,361,500	256,500
	2年	1,131,500	6,500
	3年	1,151,500	6,500
	4年	1,171,500	6,500

免除額

特待生: 授業料の全額を免除(4年間)
 ※ただし、入学後は特待生規程に準じます。次学年も特待生として採用されるためには、
 特待生規程に定める成績を修めることが条件です。

対象入学試験および特待生採用人数

一般入学試験・前期(A日程)…得点率が75%以上、上位者から50人以内
 一般入学試験・前期(B日程)…得点率が75%以上、上位者から20人以内
 共通テスト利用方式(前期)入学試験…3教科3科目型で得点率が80%以上、上位者から10人以内
 共通テスト利用方式(前期)入学試験…5教科7科目型で得点率が75%以上、上位者から10人以内
 特待生採用総人数90人以内

備考:(1)入学時納入金は、入学金、授業料(前期分)、学生健保共済会費の合計額です。
 (2)初年度の年間納入金は入学時納入金を含みます。また、授業料等(後期分)の納入期は10月です。
 (3)表示額以外に校友会終身会費30,000円が必要です(入学年次に20,000円、最終学年年に10,000円)
 入学後、校友会の正会員となり、卒業後、正会員になります。なお、既に校友会終身会費を納めている
 者は不要です。
 (4)上記の費用以外に、入学前において寄付金や学校債のご協力をお願いすることはありません。
 (5)入学後は全学でノートパソコンが必須化となります。

近畿大学独自の奨学金

区分	時期・期間	名称	内容
給付(返還不要)	在学中	世耕弘一奨学金(給付) ※1	年額 / 300,000円
貸与(無利子・一括型)	在学中	近畿大学奨学金(定期採用) ※2	年額 / 600,000円

※1 入学前予約採用型の制度もあります。 ※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

日本学生支援機構奨学金

※第一種、第二種とも高等学校など不在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。

区分	時期・期間	名称	内容
貸与(無利子・有利子)	在学中	第一種奨学金(無利子・選択型)	〈自宅通学〉月額20,000円~54,000円 〈自宅外通学〉月額20,000円~64,000円 (家計支持者の収入基準額により選択できます。最高月額は併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。)
		第二種奨学金(有利子・選択型)	希望する奨学金の月額を次のなかから選べます。 20,000円~120,000円(1万円単位から選択)貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。(ただし、120,000円を選択した場合のみ) 利息①利率固定方式(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還) ②利率見直し方式(返還期間中おおむね5年ごとに見直しされる利率で返還) より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月額で利息が計算されます(在学中および返還期限満了期間は無利息)。

高等教育の修学支援制度

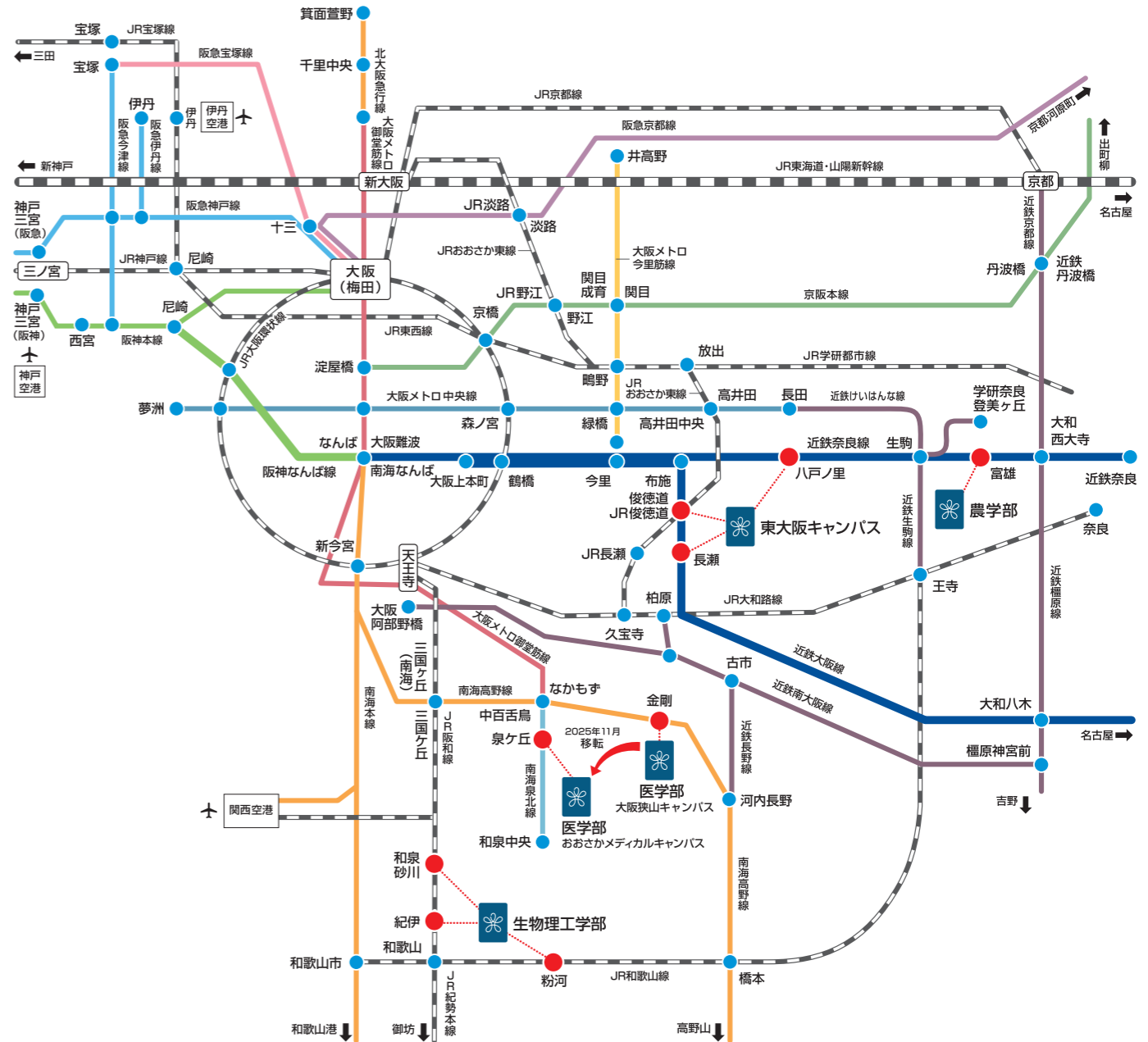
高等教育の修学支援制度(授業料などの減免と給付型奨学金)について2019年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。

高等教育の
修学支援制度は
こちらから

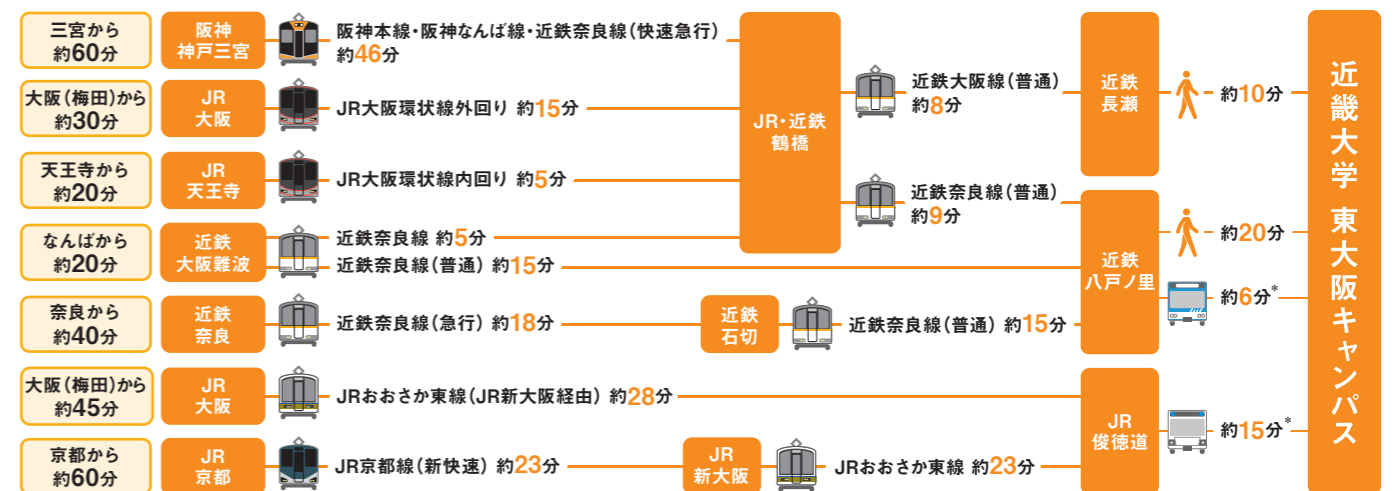


交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間(目安)



※各最短ルートを選択した場合。乗り換え時間は含みません。
 ※駅から近畿大学への直通バスです。